京城日報
朝刊 朝夕刊共六頁

社説 嚢中の鼠賊

支那駐屯軍は、依然、中南支方面に一大作戦を展開、既に重慶の前衛據點を潰滅せしめ、一方、北支軍においても、第一期粛清作戦を遂行着々戦果を擴大しつゝある。南方米英軍潰滅して、重慶の周邊は既に、悉く日章旗に倚伏してゐる今日、この作戦は、蓋し重慶占殺の觀といふべく、その意義甚大である。

重慶の現段階は、率直に見たところ「嚢中の鼠賊」でしかあり得ない。重慶今日の危機は、既に、輸血路ビルマ・ルートを奪取せられ、四川保衛の重要據點、雲南にまで戦火が飛び火して來てゐる――といふが如き、生易しいものではない。彼等の唯一の手足を動かす箱として、彼等の頼みとしてゐた米英が、ワシントン、ロンドンを、俄然してゐる事實である。

蔣逆もこれを認め、抗戦の現段階においては『自立自強、自給自足』を強調してゐる。自給しながら米英依存を抗日の全生命として來た彼に、その驕が果してありや否や。試みに蔣逆が派遣した川康建設視察團なるものゝ調査報告を抜萃して見る。

一、四川各縣土匪蜂起せざるなく、重慶、成都の附近ですら危險で、李延年軍は討伐のため出動中――、政府の土匪勦滅政策の先鋒は保甲であるが事實は保甲自體が土匪的存在であり、若し真面目な保長があれば、それは例外なく殺害されてゐる。一、住民悉く宗教匪の誘惑にかゝり『無生老母』の天主は現れる、抗戦は必ず敗るに等しい』――と凡て信じ切つてゐる。――等々。蔣逆が如何に自立自強を強調して見たところで現實はこれである。而してこれは、彈丸を失つた兵隊の戦意喪失や、天井知らずの物價高に、死を待つ重慶市民の心境以上に、蔣逆にとつては重大なる問題の筈である。

斯の如く重慶は既に『死の政權』である。即ち、治下の民衆自體に土匪或は強盗と見られてゐる政權である。然も、自制を失つた蔣逆は、今猶、抗日を叫んでゐる。こゝに支那問題解決の難點があるのだ。それは恰度、本町通りのチンピラ連に、紳士、淑女が悩まされてゐるのと同じ圖であつて、このことは、一度支那戦線に足を入れた者が等しく感ずるところである。然しながら既に心臓の止つた重慶である。その崩潰も遠くもあるまい。

唯、我々が要望するのは、國民は動もすれば、南方の大戦果に気を奪られて、支那に對する關心が薄らぎ勝ではなからうか？若しさうであつたならば國民はもう一度大東亞戦爭勃發以前に返つて、支那事變の本質を考察して見る必要がある。支那事變が大東亞戦爭に包含された所以は、即ち、その本質が新秩序理念の上に一致してゐることを意味し、随つて、南方、支那大陸の両戦果相俟つて、初めて皇國の理想は達せられるのである。我々は、至誠なる支那戦線に作戦せられる將兵の御勞苦に對し、深く衷心より感謝する次第である。

本土防衛微塵も搖がす

敵潛水艦四隻を撃沈

小癪わが近海に出沒

見敵必殺の鐵壁陣

ゲリラ的蠢動も空し

【大本營發表】(六月六日午後三時四十分)=帝國海軍部隊は五月下旬ならびに六月上旬東京灣、潮岬南方海面および九州西南方海面に出沒中の敵潛水艦四隻を撃沈せり

【東京電話】大東亞戦爭勃發以來四月中旬までの間における敵潛水艦の撃沈破數はすでに撃沈五十隻大中破十九隻と發表され敵に對させたゲリラ戦法完封の状況が明かにされたのであるが、六日には五月下旬から六月上旬までに本州海面、南方海面一帶に蠢動してゐた敵潛水艦四隻を撃沈したことが大本營發表によつて明かにされた。帝國海軍部隊は雄渾な作戦のもとに赤道を越えて遙か南半球に堂々進撃、濠洲シドニーにまた南阿マダガスカルに世界を驚倒せしめる大戦果を擧げると共に、他方本土周邊海面において前記の如く近海に蠢動してゐた敵潛水艦四隻を叩き潰してゐるのである。この本土防衛部隊こそは全く縁の下の力持ちとして晝夜を問はず颶風狂濤をものともせず見敵必殺の本土防衛鐵壁陣を布いて血の滲む活躍を續けてをり、一たん敵潛艦を發見するや水上艦艇による爆雷攻撃に航空部隊による猛爆に敵に遁走の隙も與へず猛撃を加へ、遂に海底の藻屑と化しさるまで攻撃の手を緩めないのである。されば前記四隻の撃沈も諸種の状況を綜合して撃沈を確認したもののみで、確認の撃沈の他にも未確認の撃沈敵潛艦が相當數想像される、かくして如何に敵が本土攻撃のゲリラ的蠢動を企てようとも徒らにわが防衛部隊の好餌と化し去るに過ぎず、本土防衛の鐵壁陣には微塵の搖ぎもないのである

天皇陛下 吹上御苑に出御

畏し親しく御田植

【東京電話】天皇陛下には稲作御奬勵の畏き思召しから六日宮城内吹上御苑の水田に下り立たせ給ひ親しく御田植を遊ばされた。陛下にはこの日午後一時三十分御身輕な御服裝にて百武侍從長、蓮沼侍從武官長、廣幡皇后宮大夫その他の側近を随へさせられて吹上御苑に出御、服部生物學御研究所御用掛以下の奉仕で約六十坪の御田に早苗を御植付け遊ばされ農民の勞苦を親しく御體驗、天機御麗はしく入御あらせられたが、例年の通り御刈入れまでの農事を親しく御體驗あらせられるやに承る

海軍司政官發令

【東京電話】

任内務事務官兼海軍司政官(各通)

厚生事務官 笠井久
同 西田正弘
地方事務官 柳田地六
地方警視 小倉正博
同 藤原重正

任内務事務官兼海軍司政官(五等)(各通)

地方事務官 石澤守雄
同 重枝義三郎

任内務事務官兼海軍司政官(六等)(各通)

地方警視 湯淺正晴
同 渡邊錦雄

戰時經濟大講演會

今七日午後七時 京城府民館大講堂 入場無料

衢州城を完全攻略す

城頭高く日章旗飜る

【衢州六日同盟】中支軍發表(六月六日)=

一、軍は衢州防衛陣地に據りて頑強に抵抗する敵約四ケ軍に對し六月三日黎明より一齊に總攻撃を開始し敵約十五ケ師に殲滅的打撃を與へ六月六日午後六時衢州城を完全に攻略せり

二、陸軍航空部隊は連日の惡天候を冒し地上部隊の攻撃に密接協力し潰走する敵部隊を攻撃して偉大なる戦果を發揚せり

三、將兵の士氣は極めて旺盛なり

【浙江前線六日同盟】衢州東南正面攻撃部隊は六日正午敵最後の抵抗を一蹴してつひに劫火燃ゆる衢州正面に突入、城壁高く日章旗を靡しついで猛烈な市街戦を演じつゝ逐次殘敵を掃蕩、同六時猛攻四日にしてつひに衢州城を完全に占領、天にもとゞけと感激の勝鬨を高唱した、今次作戦開始以來二十三日間目である

東郷を完全占領

【江西前線〇〇六日同盟】六日未明敗敵を急追して東郷(進賢東南方二十五キロ)城外に殺到したわが〇〇部隊は同市各城門を奪取後、雪崩を打つて市内に突入、午前七時遂にこれを完全に占領し、一部々隊は附近山岳地帶の殘敵を掃蕩し逐次戦果を擴大中である

對三國宣戰案 ル大統領署名

【リスボン五日同盟】ワシントン來電=米大統領ルーズベルトは五日ブルガリヤ、ハンガリーおよびルーマニヤ三國に對する宣戦案に署名した

無線通信機製作專門
東京電氣株式會社 川崎市

ボルネオ各州長官決定

【ボルネオ〇〇六日同盟】ボルネオ方面軍最高指揮官前田中將はボルネオ軍政大綱決定、軍政要員も殆ど赴着し人員の整備を見るに至つたので全管轄下五州の州長官を左の如く發表した

陸軍司政長官 隈部種樹
東海岸州長官へ 同 村上義正
西海岸州長官へ 同 兒玉象二
ミリサ州長官へ 同 德野外次郎
クチン州長官へ 同 千田俊次郎
西部州長官へ

なほ各部課長、各州縣知事なども同時に發令された

ブ濠高等辨務官 英戰時内閣入り

【リスボン五日同盟】ロンドン來電によれば駐濠洲高等辨務官スタンレー・ブルースは今回濠洲代表としてイギリス戰時内閣入りをすることとなつた

建設に邁進せん

山下最高指揮官談話

【昭南島六日同盟】マレー軍最高指揮官山下中將は「戰爭勃發半周年に當り所懐を述ぶ」と題して六日次のやうな談話を發表した

大東亞戰爭勃發以來こゝに半歳を迎ふるが顧ればこの間僅に二ケ月をもつてマレーをつゞく一ケ月をもつてスマトラ全域を戡定し、これらの地における英蘭の勢力を根本的に覆滅し爾來大東亞における新秩序の建設に邁進するに至れり、しかしてわが軍がマレー、スマトラを戡定し鉾を收めてより僅々三四月に過ぎずといへども、今や皇軍の威武と南方諸民族の協力とによりマレーおよびスマトラ島内の敗殘兵または不逞の徒の如きは相ついで投降または掃蕩せられて全くその跡を斷ち治安日を逐うて良好となれり

また重要産業諸施設は敵の計畫的惡辣を極めたる破壞を被りしにもかゝはらず重要なるものより逐次これが恢復に着手し、その復舊狀態極めて順調にして逐次戰前の狀況に復舊しつゝあり、一般民衆の生活もその自力更正と相俟つて向上の曙光をみるに至れるは眞に余の欣快とするところなり、かくの如き建設の成果を收めたるゆゑんのものは實に次の二點に因由しあるものと確信す

すなはち一は一世紀餘の久しきにわたり英米などの桎梏のもとに呻吟しありし南方諸民族がその不義なるあくなき搾取の魔手より救出せられ、皇國の八紘一宇の大精神に包攝せられておのおのその本然の姿に復歸し、大東亞戰爭の意義を感得して新なる世界新秩序建設の一翼を擔ひ、欣然として皇軍の指導下に新生の第一歩を踏出すに至れること、他の一つは軍政に任ずる職員が人少くかつ短時日なるにもかゝはらず夙夜勉勵努力よくマレー、スマトラの情勢を具さに洞察して、その復興建設に邁進し諸民族の民生の向上福祉の增進に努めたる結果なり

およそ大東亞戰の目的は世界制覇を夢みたる不正不義の米英などの勢力を根本より排除するにある、しかしてマレー及びスマトラ島においては英國及びオランダの政權はすでに完全に一掃せられ一般民衆は皇軍の指導のもとに共に東亞共榮圏の完成に邁進するとともに原住民衆に福利と康寧とを與へ、もつて安居樂業の地を建設せんとするはわが軍不動の精神なり

つくづく惟ふにマレーおよびスマトラ島における原住民新政出發の基調は道義の確立、民生の向上、東亞共榮圏の完成にあり、皇軍は如上の指導精神をもつてひたすら民衆の福祉增進に努力を重ぬべし民衆は宜しく衝にある皇軍の指導精神を格遵し、おのおのその生業に精勵し、よく戰後の一時的なる苦境を克服し、もつて眞正なる道義に立脚する平和と文化の建設に邁進せんことを祈念して已まざるところなり

ニューヨーク 燈管

【リスボン六日同盟】ロンドンBBC放送ニューヨーク電によればニューヨーク市では五日午後九時半(日本時間六日午前十時半)突如燈火管制令が發せられ全市にわたり完全な管制が實施された、燈火管制令は三十分後解除されたが發令の理由乃至目的については未だ報道されてゐない

内閣各省委員 貴院候補七十名

【東京電話】内閣各省委員に關する貴族院側の銓衡については貴院關係の翼政會常任總務部長菊地子爵、岩倉道俱男、同總務酒井忠正伯および八條隆正子の四氏の間で慎重銓衡の結果、有爵五十名、勅選、多額各十名計七十名の候補者を決定、六日政府に具申した、政府は衆議院側委員候補者の具申を俟つて顔觸れを正式に決定、九日の定例閣議において委員官制とゝもに決定するはずである

北居南面

マダガスカル島とはアフリカ東南の島でありシドニーは濠洲東岸の要港であることをまづ知るべきだ▲我が空の精鋭も未だこの兩地を空襲したことがない▲即ち我が最前進基地からの爆撃圏内にも入つてゐないほどの敵根據地なのだ▲かかる遠隔の敵陣に勇敢にも突入した特殊潛航艇による特別攻撃隊の偉勲は▲見方によつては眞珠灣特別攻撃隊以上の大偉勲であらう▲もとより生もなく、死もなく、絶對無我の境地においてなされた敢闘精神であることにおいて▲聊かの比較も許されぬものであるけれども▲我が戰爭の範圍が世界の果てまでも擴がるべきことを世界に立證した點では、遙かに新しき大なる戰果である▲シドニー灣頭あゝ還らざるもの三隻と發表されたが▲我々は又も世界に比類なき護國の軍神をいたゞくことになつた▲殉忠無比のこの精神が我々の血管の中にも脈々として流れてゐることを今こそ意識する▲我も亦、陛下の赤子として、醜の御楯となり得る自信さへ得たやうな氣がする▲しかしそれを思ひ、考へたゞけでは何にもならぬ▲その敢鬪精神を我々の職場においても發揮すべきことを誓はねばなるまい

巨人南總督の足跡 九

日本の穀倉として 破天荒の增米計畫

内地を説いて遂に實現

部落單位多收穫

朝鮮二國營書の發中を基礎として牛島農政は如何に計畫され實施し來つたか。

まづ食糧基地半島の面目にかけて行はれる農業擴充である。注目すべきことは從來の農家更生計畫を一擲して部落を一單位とする多收穫主義が行はれてゐることだ。字塊農振以來はこの期に及んで一應の成果を收め、農村の生活が安定化されたことは、昭和十四年の未曾有の大旱害を克服し得たことによつて證明される。しかも、精動運動から今日の總力運動にかけて培はれた愛國的農村精神と、これを發揚すべき總督農政の完備は、農家經濟に一つの生彩をさへ興へてゐる。農村と雖も、時局を解しない者は殆ど見當らない。總力運動から迸り出る精神力と生産力とを結びつけて計畫の完遂が期されつゝある點に、物心一如、こゝに半島における食糧增産計畫の偉大なる特長がある。

增米に全力集中

半島農村が官民一致精魂を傾けてゐるのは增米計畫である。又、本計畫こそは現下時局が半島に要請する最大のものであり、その成否がといつても過言ではない。何となれば、極度に集約化された内地農業に、今日或程度以上の增産を求めることは無理であり、米以外の甘蔗その他の農作物に主點を置かなければならない台灣にこれを求めるのも無理だからである。勿論、作戦進行中の南方にこれを求めるが如きは、長期戦下、我々の想外に置くべきである。さらば朝鮮は、半島重工業化を促進する反面、原始産業の生産點引上に全機構を擧げて活動、就中、增米計畫に於いては、最高の施設と、最高の能力とを以つて、これに集中せしめた。

增米計畫の回顧

朝鮮に産米增殖計畫が樹立されたのは實に大正九年である。これは内地の所謂米騒動の救ひ主として登場したものであつた。その後、内地移出の增大するにつれて必然的に内地米價を壓迫する現象を生出、拓務、農林省對朝鮮總督府の對立といふ政治問題に迄發展、昭和八年この計畫は打ち切られてしまつた。然るに昭和十二年、支那事變の勃發は、朝鮮に戦時食糧供給地としての新しい地位を與へ、計畫復活の機運を濃化せしめた。ところが農林省は依然として朝鮮を白眼視し、朝鮮のこの時局に對應せんとする非常政策にまで反對した。然し南總督は信念を以て、飽迄增米計畫の樹立に邁進、その結果として昭和十四年内地三百萬石、朝鮮一百萬石の增米計畫が漸く樹立された。然るにこの計畫は、同年中、南鮮を襲つた大旱害により無慚に踏みにじられ、朝鮮の收穫高は千四百萬石、平年作二千三百萬石に比し實に九百萬石の減少を見、内地移出〇〇萬石といふ最低記錄を作つてしまつた。長期戦下、漸く中央政府が朝鮮を食糧基地として重視するに至つた際であり、この慘狀は帝國食糧問題の上に、大きな示唆を與へた。しかも昭和十四年度朝鮮米の大陸進出は、かつて一萬石内外であつたものが、一〇〇萬石に飛躍、朝鮮における食米增殖計畫は、東亞新秩序を擔ふくされるに至つた。

新計畫の實施

かくて新しき使命のもとに總督府は昭和十五年を期して新增米計畫を實施した。舊計畫では内地側の物動計畫による增産資材割當の冷遇により、土地改良に重點を置かず、專ら耕種法改善に力が注がれたが、本計畫では大旱害の前轍にも鑑み、土地改良に異常な熱意が注がれたことは注目に値ひする。即ち、計畫期間を六ケ年とし、耕種法改善により五百十一萬石、土地改良により百十萬石、計六百八十萬石を增産、本計畫完了後において平年作二千三百廿五萬石を、三千五百萬石に引上げんとするものである。

更に計畫擴充

然るところ、大東亞戦爭勃發に依る新情勢は、凡ゆる點において半島の負荷を一層大にし、食糧增産も亦、國家の最緊切なる要請となるに及んだ。茲において總督府は、前記六ケ年計畫を更に一層擴大、昭和廿年を完成期とする一千百卅七萬石增産計畫、即ち、昭和十七年を起點として十四ケ年後平年作を三千四百六十二萬石に引上げんとするものである。この計畫は近く創設される畫期的な計畫が樹立されたのであるが、その事業内容は左の如きものである。

一、耕種法改善 昭和十四年を基點とする十二ケ年計畫の五百十八萬石增收を、更に五百十一萬石に引上げる。

二、土地改良 昭和十五年より八ケ年計畫に依つて百六十九萬石の增收を企畫してゐたが、既に實施した土地改良四萬町步に加へて昭和十七年を起點として昭和卅年に及ぶ五十三萬町步計畫を實施、六百十九萬石增收を期するもので、その内譯は、灌漑改善廿八萬町步、開墾地目變換十二萬町步、耕地整理六萬町步、暗渠排水二萬町步、干拓擴張二萬町步、小規模土地改善三萬町步である。而して、本計畫實施機關たる開發灌漑は資本金一千萬円とし、その後年度事業費一千六百九十四百四十萬円の中、國庫補助金は一千四百四十萬円である。本計畫の特長は土地改良に重點が置かれてゐることで、このことは、帝國食糧源の恒久的確保とともに、併合來の懸案ともいふべき、水、旱害防止上から見るならば、恒久的民利施設として注目すべきである。

帝國の食糧供給源

我々が特に注意すべきことはこの朝鮮の努力は、全く朝鮮が帝國の食糧供給源である自覺に基いて行はれてゐることである。即ち、自己需要のものではなく兵站基地たるの自負と、他方、旺盛なる時局認識を以て、天賦の使命を完遂せんとする犧牲的精神の發露である。このことはあの大旱害に遭遇しながらも内地、滿洲へ最大限の移出が犧牲的に敢行された一事でも瞭かである。節米運動の成果の如きも、内地とは比較にならぬものがあり、この點からも朝鮮が如何に大乘的見地に立つて增米に努力してゐるかが判る。

畑作物增産計畫

この米消費量を最少限に喰止めんがため、朝鮮の主要食糧たる畑作物增産計畫も産米計畫と併行して、極めて大規模に行はれてゐる。即ち、昭和六年、宇垣前總督に依つて樹立せられた畑作改良增殖十二ケ年計畫を更新して、昭和十六年を起點とし畑作麥增産を中心とする五ケ年計畫が樹立された。この畑作麥增殖計畫の内容は、中南鮮では一年一作のものを二作として四萬八千町步、西北鮮では一年一作のものを二年三作の輪栽に改めて八百町步、高原地帶の林間地利用に依り二萬二千町步、計十五萬町步、それに中南鮮の水田作として十萬町步を加へて擴充耕面積廿五萬町步、これに依つて五百六十萬石を增收せんとするものであり、即ち、これが完成後は、現在の基本收穫高一千二百九十萬石を一千八百五十萬石に引上げんとするものである。この外、粟五十七萬六千石增收を初め、その他雜穀もすべて自給自足を目標とする大規模な計畫の方向を示してをり、半島農村は擧げてこれ等計畫の完成に邁進してゐるのである。而して、この完遂こそ、帝國食糧問題解決の鍵であり、大東亞建設上の偉大なる推進力といはなければならぬ。

潮村少年記 山田浩著 書き下し長篇
暴風時に漁船を救はんとして殉難せる事實に基き、その少年群を繞りて彼らの夢・想望・愛情を描寫した長篇力作!! B六判 價一・八〇 送一六
空の話題 大日本航空 井原俊夫著 B六判 價一・五〇 送一六
空征く人 田村高著 陸軍省推薦 B六判 價一・六〇 送一六
青少年團指導要義 B六判 價一・〇〇 送一六
教育翼賛の聲 大政翼賛會監修 B六判 價二・〇〇 送一六
弘學社 東京市豊島區

下痢 腸カタルに
吸着殺菌の綜合効果！
下痢を伴ふ總ての腸疾患に用ひてその正確な毒素吸着作用と清腸作用により腸内發生の異常醱酵素を中和吸着し、速かにその目的を達成する
適應 急性慢性腸カタル 食餌中毒 下痢を伴ふ各種の腸疾患
エキリジン錠
田邊販賣品

國民皆勞の秋
強胃健腸確保に まづ新生アイフ
新生アイフは消化劑や健胃劑でもありません。主に胃腸内壁の炎症や損傷、胃腸筋の弛緩、分泌、運動、吸收機能の異常等、器質的機能的障害を除いて諸症状を根本的に解消せしめるは勿論、病衰せる消化器官を強化し、榮養、抵抗力をも増强せしめる等、治療、豫防兩治療と榮養補正の三作用を兼ねた綜合胃腸藥であります。ですから症狀の重い慢性胃腸病には打つてつけの治療藥として實用せられます。
新生アイフ
發賣本舗 大阪東區平野町 和田商會

新發賣
最新除倦覺醒劑
ヒロポン錠
「製法特許」
本劑はd-1-Phenyl-2-methylamino-propanの塩酸塩であつて、次記の如き未だ曾つて知られざる特異なる中樞性興奮作用を有し、倦怠除去、睡氣一掃に驚くべき偉効を奏し、醫界、産業界等あらゆる方面に異常なる注目と愛用を喚起しつゝある最新劑である。
作用
一、本劑は強力なる中樞神經興奮劑にして精神的及び肉体的活動を著明に亢進し判断力、思考力の増加と体力、作業能の昂揚を來す。
二、疲勞を強防或は除去し、又沈鬱、不安を一掃し、元氣を恢復し、氣分を爽快にする。
三、特異にして強度の睡眠除去、覺醒作用があり、不快感の少しもない不眠狀態を來する。
適應症
一、過度の肉体及び精神活動時
二、徹宵、夜間作業、その他睡氣除去を必要とする時
三、疲勞、宿醉、乘物醉
四、各種憂鬱症
包裝 錠劑 二〇錠 五〇錠 一〇〇錠 五〇〇錠
製造發賣元 大日本製藥株式會社 本店 大阪市道修町 支店 東京市本町
各地藥店にあり、品切の節は直接本社へ御註文乞ふ

神謀！南方航空作戰の全貌

○○陸軍大佐の歸還談

終始・錐もみ戰法！

惡條件克服精神力の勝利

【東京電話】空の大機動作戰として世界戰史に比類なきわが南方航空作戰の全貌につき最近連絡のため現地より歸還した○○陸軍大佐は左の如く語つた

南方作戰において敵が抵抗の主體として考へてゐたのは、航空兵力だといふことは戰ひのはじめから豫想せられてをつたが實際においてもやはりさうだつた、日本軍は遙な海洋を越へて戰ふところ困難な上陸作戰をやらねばならぬ、敵がこれに對抗する最も有力な手段として自分の航空基地から海のうへをやつて來る、日本の船舶を飛行機で射ち沈めるといふのが最もとり得べき方策であつた、從つて敵の航空勢力を叩きつけて制空權を確實に把握しなければこの上陸作戰は成立しないこの意味において、南方作戰における航空作戰の價値は重大だつた、フイリッピンにしろマレーにしろここには敵飛行機が一杯ゐる、フイリッピンは大體二百機マレーには三百機があり、三、四十の飛行場を前から準備してゐた、蘭印には全部合して三百機位、それに英本國、米本國などからの飛行機が戰ひがはじまるとどんどん増加して來た、向ふは自分の準備した基地から近くにやつて來る日本軍を叩けばいい、しかしフイリッピンに上陸するには台灣、マレーに作戰する爲には南佛印が航空基地になるのである、台灣を航空基地にするのは

わが領土内で

あるからまだやり易かつたが南佛印の航空基地はさう旨く行かない、八月に平和進駐してからサイゴン、コンポントラツシュ、セムレアツプ、プノンペン、コンポンクーナンに佛印と交渉して飛行基地を設營しはじめた、ところが平和進駐の悲しさで一々外交交渉によらなければ出來ない、そのため佛印に進駐した軍が非常な努力を拂つたが思ふやうに捗らず、戰ひがはじまるまでに果して間に合ふかどうか非常に懸念されたが、偶々○○參謀が極力佛印を說き伏せて急速にその工事を激展させた、航空基地の設營に進駐軍は殆ど全努力を拂つたのである、福岡からこの佛印に到る間は世界最大の航空の難路で氣象的に世界の航空路中で一番飛行の難しい航空路であるこの難路を後にして行ふ航空作戰は飛行機その他の補給に非常な障碍を受けるのである、佛印からマレーに進みマレーからさらにスマトラに基地を進めスマトラからさらにジャバあるひは台灣からフイリッピンに、フイリッピンからボルネオ、ボルネオからセレベス、セレベスからジャバ、かういふ風に進んで行くのである、それはつまり航空の大機動作戰である、南方作戰の大きな特徵の第一は航空の大機動作戰で、航空部隊は大洋を後に控へて絶へず敵國、第三國内に基地を推進しながらやつて行く作戰である、三ケ月でジャバをとつたがその間に航空部隊は第三國および敵國内に基地を推進しつゝこの作戰に協力して行かなければならぬので、極端な速度を要求した、かういふ點においてこの作戰は世界戰史にその類例を見ざるところの作戰であつた、地上部隊と航空部隊の關係は南佛印に基地を持ち北部マレーに基地を持つ、さらにマレーを逐次南下しつゝパレンバン、タンジョンから附近に進む、海軍も同じやうにまづ台灣から躍進してフイリッピンに進み、つゞいてセレベス、ボルネオ方面に逐次基地を進めつゝジャバに進みバリ島をとる、これから上陸作戰を掩護する

あとは爆擊隊

をもつてやる、かういふ風に飛行機が次々に躍進する、躍進して態勢を整へたところへ上陸する、さらに躍進して態勢を整へる、そこに上陸するといふことになる、從つて航空部隊は敵國に入つて敵の飛行場をとり敵が使つてをつた飛行場を使ふ、もちろんこれは壞してあるし燃料も壞き攘つてある、その飛行場を出來るだけ早く整備をし、そこに航空隊の地上部隊が躍進しつゞいて空中部隊が行く、そして附近の敵を叩く部隊が上陸する、その行動し得る最大限の速度それが南方軍全般の作戰速度となるわけである、この大機動作戰の戰果によつて三ケ月でジャバを攻略したのであるそこで今回の航空作戰の苦心は如何にしてその機動の速度を早めるかにあつたのだ、これには實に緊密なる空地の協力が行はれ、空地一帶協力作戰が密接に行はれたのである、私は○月半ばに東京から南佛印に行き同地における作戰準備の狀況を見、○月の終りに台灣に歸り、總參謀長に台北で作戰準備の狀況を申上げて大體これでよろしいといふ意見を申上げた、この開戰の時期については敵か○ケ月の間に第三國内に準備したのであるから、これだけの戰ひをするためには十分とはいはれぬので、作戰準備の不充分から來る不便は勿論あつたが、後でマレー、ジャバ、スマトラに進擊し、敵の飛行場を占領して見ると、敵の飛行場も大體七、八分通り完成しかけてをり、敵も猛烈な勢ひで作戰準備をやつてをつたことがわかつた、今日になつて相對的に考へて見ても、作戰開始はあの時が一番よかつたと私は信じてゐる、若し十二月八日より遲れたならばこれほど順調に進捗してゐなかつたであらう、總軍のもつとも狙つてゐる戰爭作戰指導上の着眼は奇襲で、日本はじまつて以來の戰爭奇襲をこの戰ひでやり敵の不意に乘じて自己の勝目を求めるといふのである、ハワイ方面の作戰でもマレー、フイリッピンでもまた上陸作戰でもさうである、

名付けて「戰爭奇襲」

運命かく十二月八日

南佛印に行つてこの

方面の狀況を

見るとサイゴン附近は相當の燃料彈藥を積んである、しかもこの邊は敵の偵察網の中心であつて、こちらの行動が向ふ側にはわからぬことはない、そこで航空部隊が南佛印に集中するには、海軍と合せて○○○機の飛行機が集ることになる、○○○機の大空中兵力がここに集中する、これでは一ぺんに發見してしまふ、それで戰ひのはじまる寸前に突然航空部隊を轉回した、開戰といふことが發覺しないためには集中させねばならぬとの強い要求があつた、ところが天候が非常に惡いのでうつかりすると、まだ轉回が終り切らぬのに開戰といふ狀態が起きて來る、それをどう調節するかこれが集中轉回に一番苦心を要したところであつた、そこで作戰開始の數日前に集中するといふ大體の方針でやつた、部隊はそれを忠實に守つたのであるが、天候の惡い日にぶつかつた、このため相當の損害が[illegible]天候不良のため安南山脈を越り得ざな[illegible]最高指揮官總參謀長は十日に臺北を出發して一氣に[illegible]機で上海に飛び、こゝで油を[illegible]してなるべく遲くサイゴンに[illegible]きそのまゝ姿を隱して官邸に入られた、これも三日の日に立たうとしたが天候が惡くて四日に延びたものである、しかしその日もやはり天候不良であつたが、惡天候を冒して躍進され一時間ばかりの間百メートル位の雲の下海の上を潛つて飛んだ、作戰開始前に最高指揮官總參謀長の身に飛行機による不祥事があつたら申譯ないとわれわれは非常に心配をしたのであつた、さういふ天候の時に部隊を急速に集中しなければならぬ、これはなかなか難しいのである、標高七、八千メートルの安南山脈を越える時にある重爆部隊の如きは上を通る決心で來たが、僚機が下に落ちて行く、險難の峽だと思ふが相當程度の損害を受けた、これは甚だ申譯ないが戰爭開始を發覺しないためにはやむを得なかつた兎に角空中部隊は十二月の七日までには一應の轉回を終り、八日拂曉から第一擊といふことになつたのであるフイリッピン上陸作戰をやりマレーに上陸作戰をやりのちにスマトラ、ジャバにやつたが、上陸作戰と

航空作戰との

關係につき述べると、フイリッピン方面ではこちらの戰力基地の關係その他から大艦隊の空軍を叩きつけて敵の航空兵力を擊滅して上陸するといふことになると、いつになるか判らぬ、彼我の戰力から考へても敵航空兵力を擊滅してこれでいゝから上陸戰は突進して上れといふ戰ひのやり方は出來ないのである、戰爭には航空の成果をまつて上陸するのと航空作戰の成果を[illegible]して上陸するといふ二つがある、今度の場合は航空作戰の成果をまつてゐられなかつた、二、三日に大體に於て敵の航空兵力を擊滅してしまつた、殘存スマトラ作戰にしてもジャバ作戰にしても敵の航空兵力を完全に擊滅してから上陸作戰をやらうといふ戰法ではやつてをらなかつた

危なかつた"五分間"

瞬時に覆滅・魚雷抱いた廿餘機

マレーの先遣部隊の主力が○○發の船で向つて行つた、これはまだ戰ひになつてをらぬ、十二月四日に前進を開始して上陸したのであるが、陸軍の航空部隊は十二月六日、七日と船團の上を飛び掩護をした、殊に七日は敵岸近く飛ぶので高度を秘匿するのに苦心した、高度を秘匿し船團を掩護するといふことは戰闘隊としては相當むづかしい、敵の偵察機の行動圈は大體どの邊かわかつてゐるから、この邊はまだ大丈夫だらうと偵察機の行動圈を避け北に行くとみせかけて飛ぶ、シンゴラ、コタバルにはどうしても航路を南にとらなければならぬ、陽が暮れれば大體大丈夫だ この掩護に任じたのが陸軍戰闘隊と傳統と精鋭を誇る青木部隊および陸軍航空の至寶といはれる加藤建夫部隊長の率ゐる戰闘機隊である、開戰の初めの航空作戰については豫め海軍部隊との間に協定が出來てゐた、その協定により兵團長の苦心された點が三點あつた 第一は薄暮の掩護である、ブクク島の飛行場は開戰直前無理をして造つた飛行場であるから夜間着陸は出來ない、しかしこの輸送船團を掩護して上陸させなければ全作戰が瓦解する。そこで薄暮の掩護に任じた、戰闘隊は海に突つ込んでもといふ意氣でやつた、第二は十二月八日に無事な輸送船がついて前日夜半から八日午後にかけ上陸を開始すれば敵の飛行機がどんどん攻擊してくることは明瞭である、そこで輸送船の上空を掩護しなければならぬが、其掩護はすでに準備してあつた基地からは出來ない、行動範圍からいつてどうしても前に基地をとらなければ掩護は出來ない、地上兵團と航空の地上部隊とは一緒に行つてゐる、地上の步兵その他が上陸する、それと一緒に航空部隊が上つて先づ飛行基地を整備し主力部隊を躍進させ上空を掩護しなければこの戰ひは成り立たない、その十二月八日の朝陸軍は十一時から掩護をする、前に述べた關係から艦は出來ないのでもつ海軍の方でやることになつ

水上機母艦を

てゐる、十一時から掩護をはじめるためには基地から六百キロある距離を飛んで來るのであるから、戰闘機隊が掩護するのに二時間かかる、九時に基地を飛び出さなければならぬ、九時までに飛行場が取れるかどうか、航空地上部隊は通信機關を以て上つてゐたのだが遺憾ながら色々戰ひの上の錯誤があつて通信が入らなかつた、第三に重爆の飛行隊、輕爆の飛行隊に戰闘機を加へて敵空軍を擊滅する、航空擊滅戰の第一擊を十二月八日にやるわけであるが、それを最も有効にするためには叩く時期を拂曉にしたいといふ希望があつた、ところが不完全な基地を夜飛び出して困難な海を越え未知の戰場に行つて拂曉爆擊をするといふことは、航空部隊一部なら出來るが全力を擧げてやるといふことは相當むづかしいことである、しかしこの戰ひの特質上これもやらなければならぬので、十二月七日の朝先づ輸送船の方向を見つけて觸接したが、その時敵飛行艇が一機偵察に來た、それを先陣の血祭りに落した、それから入れ代り立ち代り間隙をおかないやうに掩護して行つた、雲が百メートルから二百メートル艦隊の上空に垂れこめるといふ惡い天候であつた、ほとんど輸送船團とすれすれになつて掩護した、下から手を振ると上からも手を振つて應へるといふ狀態である、この出發に當つて青木部隊長は『いやしくも軍司令官が職を提げて敵の中に突つ込んで行く、これに飛行部隊が行かぬといふことはない、行けッ』と號令を下して押し出した加藤建夫部隊長は自ら一中隊を提げて行つた

ジャバ、カリヂヤチ飛行場附近にて遠藤飛行部隊の攻擊で殲滅せられたる敵戰車輛部隊殘骸の一部＝陸軍省提供＝電送

先陣の血祭り

偵察の敵飛行艇擊墜

そして惡天候を冒して立派に掩護の任を果して歸つて來た、重爆二機も出し無事に誘導したのであるが、幸ひ非常に選拔した秀れたものを出したので犧牲は最小限度に止つた、重爆の如きは非常な天候の中を普通ならばそのまゝ歸つてをつたかも知れないが無事歸つて來た、西岡航空參謀が自ら重爆に乘込んで行き、嵐の中に突つ込んで半死半生のやうになつて命拾ひをしたのはその時のことである、第二番目の基地を推進しての上陸掩護はどうなつたかといふと、九時までに飛行場がとれたか、取れぬかといふ情報が入らなければ出發の時期を決するのであるが、遺憾ながら思ふやうに情報が來ない

青木部隊長は

九時になつて決心をして向ふの飛行場の狀況がわからぬのに、飛行機の全力殆んどを自ら部隊を揚げて前進をした、戰闘隊は歸ることは出來ない、行くのがやつとである全く捨身の戰法である、これに對して軍司令官から感狀を頂いた、飛行場が取れなければ全機不時着である、しかしこの上陸は全般の南方作戰の戰局の大勢を決する以上一飛行隊が全滅するといふことはやむを得ない、だが實施する飛行隊としては相當の決心であつた、私は十二月八日の朝○○式偵察機に乘つて西貢を飛び出して偵察をしたが、コタバルに行くと船が一つ沈んでゐる、邊りの樣子からどうもまだコタバルの飛行場を取つてゐないやうだ、戰闘は相當行詰つてゐるらしい、一番心配したシンゴラはどうなつたか、十一時頃になつてシンゴラの海に近い飛行場でとつてゐるのはたつた一つ、その上を味方の戰闘機が飛び上つてゐる、新しい吹流しが立つて飛行場に歸つてゐる、滑走路は五百メートルぐらゐのが一本あるが、○○式では着陸出來ないので上から見て歸つた、大體うまく行つたと非常に安心した、輸送船はどんどん着いてゐる、後から考へるとシンゴラだけがとれてゐた同方面航空部隊の參謀長はプノンペンから青木部隊長と一緒に躍進してシンゴラに入つた、これらの話をきいて見るとシンゴラ飛行場は五百メートルの滑走路一本、上からでよくわからぬが泥濘である、

これで非常に心配した集團の司令部に行くと、襲擊隊からどんどん電話がかゝつて來る、そしてまだかまだかといふ、一個中隊は山下兵團に配屬し、一個中隊を兵團が直轄して早くこの隊を出せといふのだ、襲擊隊からは八日の二時頃だつたがなぜ早く出してくれぬかと催促して來た、そこで襲擊隊と地上勤務員まで輸送機で送ることになつた、そこへ航空部隊の參謀から『今七、八十機來てゐるのにこの上來たら自殺だ』といふので『もうよこすな』といふ電報をよこしたがそれが行違ひになつてしまひシンゴラの飛行場では夕方になると南方の空からまづ輸送機の飛行隊が來る、『えらいものが來た、あれが來たら大變なことになる』と見てゐるとその後から襲擊隊が銀翼を揃へてやつて來る、さあ大變、泥濘滑走路だ、どんなことになるかと思つた、しかし事故もなく着陸を終つた、滑り込んだが飛行機になるから皆の力にやつた、五百米の

泥濘の滑走路

一本を滑走路にして船舶の飛行機をやつた、これだけでは敵の飛行機がやつて來るので青木部隊長はかういふ行動に出られた、同時に各飛行場を攻擊して頂きさうかういふ行動に出られた、コタバルの飛行場は八日の午前にまだ取れてゐなかつた、プノンペンからアロールスターにも手痛い攻擊を加へたが、スンゲイ、パタニーを襲擊した時は二十何機が魚雷を抱いて飛び出さうといふ五分ぐらひ前にその上空に達し二十何機かを潰滅させた、もうしばらく遲れてゐたらこれらの敵機にわが船團は相當やられてゐたわけである、このやうにして相當の成果を擧げてこの地區の敵の航空勢力は大體において擊滅、マレー北部の制空權を確保し早くもシンガポール攻擊に飛び出す中間の基地を獲得出來たのである、フイリッピンの方は臺灣を基地として海軍が主體、陸軍は一部で敵航空勢力の徹底的擊滅戰をやつて三、四日で大部を擊滅してしまつた、そこで地上部隊が上陸する、それに飛行機の一部のものがついて行つて○○に先遣隊が上陸し、基地を設置しそこに航空部隊が躍進し主力の揚陸を完全な掩護のもとに行ふ計畫のもとにやつた、

現れない敵機

得意の擊滅戰オヂヤン

さてマレー方面では地上軍は上陸すると同時に後のもの、追隨を待つことなく、ぐんぐん突進する、アロールスター、スンゲイ、パタニーと逐次飛行場を取つて行く、さうして基地を整備し燃料彈藥を集めて航空部隊は逐次基地を推進して行つた、地上の前進に航空部隊が協力する、海方面は絶えず上陸するので一部のものが掩護をやり、シンガポール邊りの攻擊をぐんぐんやる つまり基地を前方に躍進させつゝ敵の航空勢力を擊滅し地上軍の作戰に直接協力シンガポールの要地を攻擊し、あるひは上陸船團のつゞいて來るのを掩護するといふ複雜な任務を狀況に應じて進めて行つた

ビルマ方面に

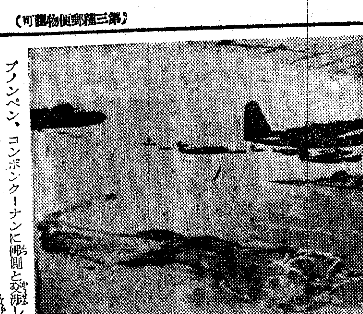
對しては一部の兵力を充てゝビルマの敵を叩いてをつた、この方面は次期においては一時戰闘隊の主力を擧げて叩いた、臼井少將(當時大佐)の戰死もその時で十二月二十三日であつた 南方軍の作戰速度は航空作戰の速度によつて定まるので出來るだけ迅速にそれをやりたい、南方軍の作戰指導の大體の氣持は、緒戰の戰果を利用して一擧に押切るといふのであつた、航空作戰もそれに基づいて指導され、シンガポールにおける敵の航空兵力を叩きつけるためには敵戰闘隊がゐる、またクワンタンはなるべく早く取ることが必要でそれにはわが爆擊隊と戰闘隊がうんと叩く、その後を地上軍が取つてくれる、さうなれば一番速度が出るわけであるが、クワンタンに燃料をどう輸送して積むか、敵の機雷がある、この飛行機も出て來る、この時など南方々面軍の○○參謀は自ら燃料を滿載した艇を率ゐて出發した、海軍とは全く獨立で戰場の輸送隊として燃料を揚げてくれた、エンダウの時も同じことで地上軍が之を取る、取つた道端に燃料が行かなければならぬ、地上兵站線の輸送が一杯であるから出來るなら海でやりたい、此時は海軍は全力に近いものを擧げて陸軍航空部隊の燃料彈の輸送掩護に協力してくれたクワンタンを取つてから計畫的にシンガポールの上空に攻擊し、戰闘隊百何十機がさあやつて來いとばかり向つたが一向にやつて來ない、わが威勢に壓されて來ないのである、そのために折角頼みにしてをつた航空擊滅戰は成立たなかつた、航空の戰ひで最もむつかしいのは補給と修理である、飛行機は毀れる、これを修理して使はなければ幾ら送つても埋まつたものではない、ところが修理の時間がないので、補給修理上非常な苦心が拂つたが、とにかく全力を擧げて押してゆかねばならぬので、中央も極力努力せられ、毀れた飛行機の修理は後でといふことになり、そのために補給については中央の非常な努力があつた

フイリッピン

はマニラを取つてのちに航空部隊の主力を轉用し、マレー方面、ビルマ方面の努力をさらに強化して、この方面の敵を叩いた、ビルマ方面にゐる敵は支那から來た米軍將校あたりが相當にをつて戰鬪法などもかなり訓練されてをつた、次はパレンバンの落下傘部隊であるがこの詳細はすでに發表されたので私は作戰の指導の眼目について述べる、落下傘部隊は大體パレンバンに使ふ計畫であらかじめ準備し訓練されてをつた、これを豫て佛印に集中したのであるが、第一回の部隊は來る途中船が爆沈しみんな海に飛込んでしまつた、ほとんど全員助つたが着のみ着のまゝですぐさま第二回の部隊の分を頂いて武器被服をこれに與へた、そして飛行場の占領に參加し兵器なり物糧を投下する、この部隊を掩護する戰闘隊は加藤部隊がやつた、この落下傘部隊をパレンバンに落す時機は全般の作戰指導とも關聯し極めて重大で、シンガポールの取れる前にやらうといふのが作戰指導の着眼であつた、シンガポールが取れてから行つたのではすでに戰略上の妙味はなかつた、取れないうちにマレーと斷ち切る、シンガポールの攻略も促進されることになる、こゝに作戰指導の着眼がある、これは御承知のやうに十四日パレンバン降下、十五日シンガポール陷落といふ結果になりまづ目的を達成した、引續いて十五日には戰闘部隊がこれに向つて躍進して上陸、兵團を掩護したのである、その後タンジョンカランの飛行場を取る、間もなく兵團が上陸する、海軍も同じやうな行き方でタンジョンマシンを取つた、バリ島にも落下傘が降下して取つた、ひきつゞき航空部隊が躍進し地上部隊を躍進させ、タンジュンカラン町を取る、これがまた詰めるだけ

詰めた戰闘で

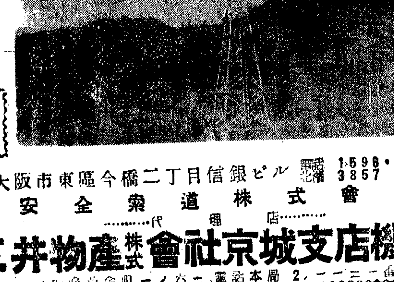
スマトラ方面とバタビヤ方面と同時に最後の大詰をやらうといふ遣り方であつたジャバの攻略戰に當つて遠藤部隊はカリヂヤテの飛行場が取れると部隊長自ら飛込んで躍進した、遠藤部隊の遣り方はマレー作戰の時もさうだが地上部隊が取ると直ぐ躍進する、彈丸がなからうが油がなからうが直ぐ躍進したのであつた、此作戰の間に三回感狀を受けてゐる、パレンバンの落下傘部隊にこの部隊が協力し、爾後はジャバ攻擊の動機を作つた、カリジヤチの飛行場に向つて敵彈のもとに突進して行つた、敵はバンドンから戰車二百臺位で飛行場の奪回にやつて來た、敵はこれを放つておけば自分の方が自滅し全般の作戰に關係するので全力を擧げてやつて來た、この機械化部隊の先頭と後部を輕爆三機が急降下でやつつけたかうするとなかのものは動けなくなるのだ、これで大體この方面の敵兵力が出來たので有力な部隊をビルマ方面に轉用した、それまでビルマ方面は從作戰で完全に敵の航空兵力を擊滅するに至つてをらなかつたが集團の有力部隊を入れ敵の航空兵力を叩きつけたところが敵は息も出來ぬ狀態になつた 以上のやうに絶えず全力を展開して三ケ月間戰鬪を不斷の作戰を續けたおかげをもつて航空部隊は必勝の信念を得た今後他の方面に生起するあるべき作戰にも非常な確信をもつて來た(本項終り)



コレヒドール島上空を壓する我陸鷲部隊＝陸軍省提供＝電送

虫下しに マクノール錠
(有名藥店ニアリ)
發賣元 大和藥業株式會社
0.30 0.75 外ニ團体用

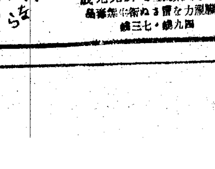
特許安全架空索道
滿洲國特許五件 帝國特許三十二件
迅速見積
既設索道 延長五千粁 五百五十ケ所
型錄贈呈



大阪市東區今橋二丁目信銀ビル 電話北濱 1598・2167 3857 6916
安全索道株式會社
代理店
三井物產株式會社京城支店機械課
京城府黃金町二ノ六二 電話本局 2-二一二一
安全索道株式會社朝鮮出張所
三井物產京城支店機械課内
索道の計畫・設計・見積・資材の御相談に應ず

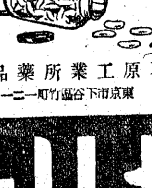
消化不良に 胃の晴

田園に、職場に、家庭に、勤勞化粧は、汗に強い固形タンゴの健康美で！
優美パフ付 七色あり 一圓・六五錢・五九錢
固形タンゴ ドーラン
株式會社 宇野達之助商會 大阪市東區久寶寺町三



ナゴン
製法特許 帝大化學實驗室で研究完成

子供のビタミンA.D劑
學校で奬める
子供の榮養劑
弱いお子樣程藥を召上らないものです。然しお子樣が好んで服まれるからと言つて、實際に効果のないものではなんにもなりません。糖衣ビオスゼリーはどんな藥嫌ひなお子樣でも嬉んで召上る素晴らしくおいしい然もビタミン含有量が國際單位で明記してある正確な强力肝油製劑です。弱いお子樣、何をたべても肥らぬお子樣、一生の健康を左右する發育期にある幼兒方へ是非お與へ下さい。



一粒のビタミン含有量 D A 一五〇〇〇 一〇〇〇〇 國際單位
定價 八五粒入 二圓 一八〇粒入 四圓 三八〇粒入 八圓
葛原工業所藥品部 東京市下谷區竹町一二一
糖衣ビオスゼリー

田中總監、半島學生に第一聲
割り切れぬものは　わが胸に融け來れ
朝鮮奬學會で獅子吼

【東京特電】田中新政務總監は六日午後三時新宿の朝鮮奬學會を訪問、同學館講堂に參集中の本年卒業見込の半島出身學徒六百六十名の半島學生を前に四十五分に亘り訓示を行つたが、今こそ全半島同胞が一切のわだかまりを捨て、眞に皇國臣民として自覺に徹しなければならぬと切々熱情を吐露した、學生の中には感淚に咽ぶ者もあり參會者一同に多大の感銘を與へた、これに對し學生代表明大政科の金村英雄君が感激の答辭を述べたが新總監の訓示大要は次の如くである【寫眞＝田中總監】

私はかつて十七年の長きに亘り朝鮮に在つて警察の仕事に携はつてゐた、警察關係の仕事は役人の中でも最も歩が惡いといはゞ憎まれ役であつたが、お蔭樣で朝鮮の民衆とは最もよく接觸することが出來た、だから半島同胞の短所も長所も酸いも甘いもよく辨へてゐる積りだ、しかも私は役人を辭めてから東京で半島の人達と接觸する機會を得て再び朝鮮といふものを勉強させられた、役人として上から見たのではなく民間にあつて下から朝鮮を見直したのだ、この二つの經驗で私は朝鮮の本當の姿を完全に摑んだ積りである、わけても上る半島青年諸君の逞しい意欲やそれに伴ふ惱みについては具に惱み且に考へて心の隅々までも浸み込んでゐる、畏くもこの度不肖政務總監に親任せられ勅語を拜して朝鮮に赴くからには半島統治に注がせ給ふ深き大御心を體して力のあらん限り半島行政に一身を捧げる積りである、從つて內鮮一體化、半島同胞の眞の皇民化を阻害するものには斷乎たる膺懲を斷じて行ひ、反對に皇民としてその本分に邁進しつゝある大多數の半島同胞諸君とは膝をつき合せて談じ出來る限り善政を布くやう各道の役人にも通牒を發する積りである、併しながら總督府が如何に心を碎いても諸君の胸にわだかまりや、氣がねがあつては眞の內鮮一體化は到底望まれない、今こそ諸君の方から一切の割り切れない感情を清算して吾々の胸にとけ込んで來るべき秋だ、如何なる長者の言と雖も曲つた說は取り上げん、その代り正論を献策するにおいては如何なる人の言も眞面目に聽取し、これを行政の上に直ちに反映させるにやぶさかでない、諸君は公私に拘らず奬學會當局と膝を交へて懇談して欲しい、眞摯なる相談に對してはあらゆる便を圖るやう私から川島理事長にお願ひして置く積りである、諸君が學校を卒業し人を使ふ立場に立てば自ら樂しと思ふが、人間といふものは愛嬌で人に可愛がられる人間にならなければならぬ

氏子觀念涵養方策成る

【東京電話】氏神を中心とするわが國本來の生活樣式に復歸するため中央敎化團體聯合會では昨年六月から宮內省神祇院、文部省などからなる特別委員會を設けて國民に對する氏子觀念涵養方策について硏究を重ねたがこのほど次のやうな成案を得た

一、神社は
（イ）大麻および氏神の神札を氏子に洩れなく授與する
（ロ）出生、七五三の祝ひ、入學卒業、結婚、入退營、出征、歸還その他日常生活上重要事項の奉告を行ふ
（ハ）各種會合を神社中心に行ひ差支へなき限り社務所その他を氏子の諸會合に開放する
（ニ）境內に國民敎化の道場を設くる
（ホ）氏子區域の限界を明かにし町內會、隣組各區と連絡して氏子臺帳を整備する
二、神職は祭神の由緒を知らしめると共に參拜祭祀の精神および作法を指導する
三、氏子總代は
（イ）神社と氏子の關係を一層緊密ならしめる
（ロ）府縣社以下の神社では神職の銓衡に注意を拂ふ
（ハ）祭典に必ず參列する
四、氏子は
（イ）大麻および氏神の神札を奉祀して家庭祭祀を嚴修、十二月の大祓に大麻を氏神に奉納する
（ロ）努めて氏神に參拜し特に祭典には境內の清掃に努むる
（ハ）初物、辭令、免狀、到來品とまづ神棚に供ふる家風を養ふ
（ニ）氏子總代を町內會、隣組役員と成るべく一致させる
（ホ）神社の經費を分擔する
五、市區、町內會、隣組は
（イ）時局に相應しい祭祀行事をなす
（ロ）常會に際しては氏神を拜する
六、學校職場および團體は
（イ）國民學校、青年學校などにおける鄕土史の敎授に當り氏神の由來を明かにする
（ロ）學藝會、展覽會、運動會、慰安會など氏神の祭日に行ふ
七、國家は
（イ）府縣社以下の神社の社格待遇向上などについて考慮する
（ロ）敬神、崇祖の本義をおせさせるものに對し特別の對策を講ずる
（ハ）氏子制度の法規を制定する

などで神祇院ではこれに積極的に協力各地方の關係官をしてその指導に當らしめ、また大日本神祇會でも祭神の由緒を說いた『氏子讀本』を作成したり、各地で講演會を開催することになつてゐる

解剖される金剛山
科學陣、今夏繰出す

體力の向上、戰力の增加を目指し夏の陽を全身に浴びながら朝鮮が世界に誇る天下の奇勝金剛山を氣象學、動物學、植物學、鑛物學等あらゆる角度から科學する企てが國際記念科學館、科學普及協會主催、朝鮮總督府學務局、鐵道局、國民總力聯盟の後援で進められることゝなつたが、之に先立ち科學館では金剛山を探勝する準備知識として金剛山を科學する大規模な展示會を同館を會場に七月中旬開催することになつた、同展示會の內容は
先づ金剛山のヂオラマや代表的風景引伸寫眞、金剛山模型等で登山案內から始まり古今に亘つての金剛山に關する興味ある文獻の展示から金剛山を科學するものにとつて必要な氣象の統計通俗解說、鳥獸數百種類の剝製を展示しその習性を寫眞色彩額で示し植物も約五百點、外に昆虫、地下資源等金剛山に關することは一切洩れなく網羅した大がかりなもので展示會開催中はラヂオを通じ金剛山に關する諸放送を行ふなど半島の夏は科學する金剛山一色に塗り潰される、なほ金剛山探勝隊及び展示會の日時は近く發表される

お守り慰問

慶北道安東邑櫻町戶田春次氏は皇軍の武運長久と戰歿將兵の冥福を祈念さるべく三月から四國八十八ケ所の聖地を巡拜、一ケ寺から御守り一個宛をうけ五月廿五日無事に歸つたので『御守り』を第一線將兵へ贈るやう六日朝鮮軍愛國部へ委付してきた

皇國臣民の自覺は　只、國語からのみ
釜山で語る　南さん離鮮の辭

【釜山支局特電】半島の慈父南前總督は六日午後八時愈よ最後の足を釜山埠頭に印した、埠頭には總督七年の溫情に感激してせめてお別れの一言でもと官民歡送の山だ、列車から降り立つた前總督は一應釜山驛前鐵道ホテルに入つて官民有力者を接見後左の如き感慨を述べ同十時釜山出帆の連絡船で一路歸京の途についた

永い間のおなじみであつたが愈々今夜十時を期してお別れするとになつた、半島官民各位に最後のお別れをする機會に今更ながら朝鮮に對する情熱の偲ばるゝのも深い、然しながら、別れに臨んで女々しい感傷の嘆より多くの喜びを以て出發出來るのは半島官民多數のお蔭で私は衷心より感謝してゐる

その第一は現下の重大時局において在留內鮮人のすべてを通じて心氣明朗、活潑愉快して闘ふ力のあることだ、これは何故ぞ、大東亞は內鮮一體以てその中核たるべきを自覺し、內地人は抱擁と寛容に一段の自覺を進め半島民衆は指導力を確保したことにおいて力強い自信を見つゝあることが喜びの一つである、次に國語の普及が燎原の火の如く擴大しつゝあるのは半島民衆の自覺の賜で非常に愉快である、皇國臣民たる信念は英語や漢語で理解出來るものではない、況んや他の外語においてをや、然もこれは强ひるにあらず、愛國班の自覺によりて少しでも早く日常必要なる國語を體得すべき必要を認知せる現狀に見ることは非常なる喜びである

第三に赴任以來七年の長きに亘り職域奉行に皆敷に鞭打つたが半島二千四百萬官民の理解に副ひ得なかつたことを自ら顧みて遺憾とするに拘らず非常時半島が物心二つ何ものをも克服せずんば已まざる意氣に結ばれて振興しつゝあるは特に總力運動による民衆相互に協力し自覺しつゝあるによるものであつて深く感謝の意を表する次第である、大體以上三つの喜びを以て愛する懷しき朝鮮を去る悲しみを忘れ、微意の詩を以てお別れし得ることを喜んでゐる

と述べ慶南官民とホテル屋上でお別れの杯を擧げ西岡慶南知事の

謝辭 に對し前總督は慶南官民永年の協力は終生忘るべからざるものである

と心から感謝の意を表し更にわざ／＼釜山まで見送つた國府國參議潘原觀念氏に對して特に遠路わざ／＼のお見送りまことに感激に堪へない且つ貴國からは特使まで御遣ひに與つて南この上もなく光榮に存じてゐる有難い御歸國の上は張總理にもお傳へ願ひたい

と深甚なる感謝の意を表したが丹下鐵務局長、山澤農林局長、西岡慶南知事は下關まで隨行した

修養團朝鮮總局講演會

修養團朝鮮總局では大東亞戰下における精神修養、身體鍛鍊の重要性に鑑み、去る四月はじめから全鮮の中堅團員四百名を京城府普榮町の修養道場に集めて講習を重ねてきたが、本講習會も六日をもつて終了、修道場もこのほど落成をみたので七日午前十時から同所で團員大會を開催、內地から蓮沼主幹、和田中將を迎へて講演會を催すほか大會に先だつて午前八時から物故者の慰靈祭を執行、十時から大會に入り流汗鍛錬によつて士氣を昂揚することになつてゐる

特許　日本硬質硝子黑板

赤誠の綴方と詩
一般小國民から募集

【東京電話】全國小國民に軍人援護の精神を鼓吹するため小國民文化協會では今度軍事保護院、陸海軍、文部各省、情報局後援のもとに廣く一般小國民から銃後奉公の赤誠迸る綴方と詩を募り來る十月下旬の『銃後奉公强調週間』を期して發表する、題は『兵神九柱の靈に捧ぐ』『かうして出征家族のお役に立つた』の二つで審査には谷萩陸軍報道部長、平出海軍報道部長をはじめ軍事保護院、情報局、文部省の關係官ならびに民間作家ら二十餘名が當るはずで應募者は四百字詰原稿用紙五枚以內に認め府縣市町村名、學校名、指導者名學年別姓名を記載し七月卅一日まで東京京橋區銀座西四ノ一小國民文化協會に送附すればよい、賞品は一等一名軍事保護院總裁賞狀と副賞、二等二名小國民文化協會賞狀と副賞のほかに三等十名と選外佳作五十名に賞狀と賞品を授與する

あはや衝突！
敵トーチカへ虱つぶしの急降下
全彈命中、衢州の猛攻

【中支〇〇基地六日同盟】記者は六日朝陷落寸前の衢州上空に飛び皇軍精鋭の衢州縣城猛攻を空から見た、高見澤中尉（長野縣出身）機に搭乘、山岳地帶を通り拔け縣城近くに出ると赤肌の丘陵と綠の水田を縫ひて東西に走る浙贛鐵道が蜿蜒とつゞいてゐる、泥濘に足許をとられながらこの間を猛進擊した地上部隊の苦勞が今さらの如く思ひやられる、目ざす縣城に近づいた、おそらく燃料庫があつたのだらう、眞黑な煙を吐いて小さな部落が燃えてゐる、機はグッと高度を下げた、いよ／＼投下第一線の上空である、だが、それにしてもこの邊一帶の敵陣地は何といふ嚴重さであらう、上空から見ると水田以外は悉くナイフで筋をつけたやうに塹壕ばかりだ、土饅頭の墓はみな後から繰り拔かれて急造のトーチカになつてゐる、高見澤中尉が突然『さあやるぞ』といつた、急降下爆擊だ、『來たナ』と思つてゐると機首が忽ち地上に向いてサッと逆立ちした、敵のトーチカが物凄い大寫しになつてアハヤ衝突かとおもふその瞬間グツと機は急上昇した、振り返るとまさにトーチカに命中だ、物凄い黑煙が上る、また急降下だ、記者は全彈悉く命中の痛快さを味噌した、しかもこれが記者の同乘機ばかりではない、衢縣周邊の上空はわが荒鷲の亂舞だ、それが無數のトーチカを片ツ端から虱つぶしに爆碎してゐるのだ、その爆擊の跡を縫ふやうに地上部隊が十メートル、廿メートルと前進して包圍網は刻々壓縮されてゆく、遂に衢縣城內から黑煙があがつた、メラ／＼と燃えあがる焰が見える、いよ／＼第三戰區の牙城の最後だ

"南"に颯爽大和撫子
新ボルネオ建設に乘込む

【ボルネオ〇〇六日同盟】新生ボルネオ建設の重要なる役割を擔つて去る十七日ボルネオに到着した〇〇名の建設戰士の中に百餘名の可憐な大和撫子がある、その殆どが廿歲前後の溌剌たる乙女達でタイピストとして事務員として部隊本部や軍政部で働くもの六十餘名、ボルネオ各地に建設されるホテル等で働くもの五十名、その大部分は早くも北はサンダカンから南はポンチヤナツクの各職場に散つて行つたが、本部に職場を持つ數十名は今長途の旅の疲れを宿舍に休めて事務開始の日を待つてゐる、ボルネオ原住民達は初めて見る日本の乙女達の凛々しく皙々たる容姿に驚異の眼をみはり改めて畏敬の念をたかめてゐる、一方長らく荒涼たる生活を送つて來た警備の兵隊さん達は

『ボルネオも良家の娘さん達がこんなに大勢やつてくるやうになつたんだから、安心しましたよ』

と淚を流さんばかりに喜んでゐる、炎熱のジャングルと石油、敵の破壞した跡に汗塗れになつて復興に建設に戰つて來た兵隊さんと建設戰士達は乙女達の來着によつて久しぶりに一脈の和かさと故國情緒とを仄かに感じることが出來たのである、彼女達は交々ボルネオの印象を語る

『ボルネオは思つたよりもよいところです、これなら心配したとはありませんし相當暑いへきたやうな氣もしません、こんなとなら浴衣をもつてくればよかつたわ、私共は一生懸命働き少しでもボルネオをよくするとにお役にたちたいと思ひます、內地の女の人達ももつと／＼やつてきていたゞきたいわ』

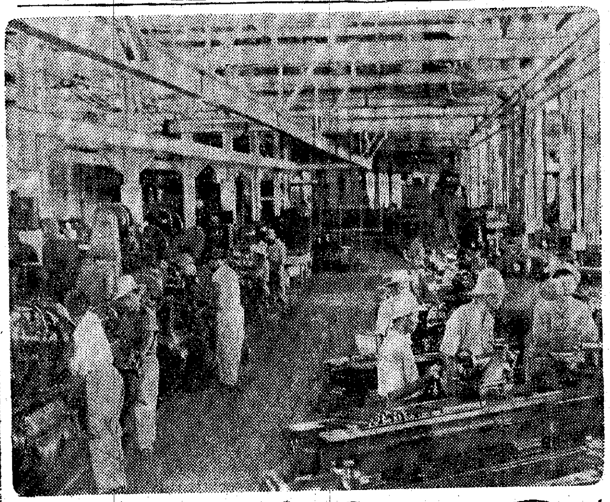
大谷藤子ら寄城

【安東電話】北の護りに一身を捧げる在滿皇軍の勞苦並に滿洲建設開拓民の實情を深く內地の人々に認識させようと滿洲報道聯盟の支援下に陸軍報道部から派遣の報道班員作家大谷藤子、網野菊、寫眞部員平井頼作氏らの一行は大陸各地の視察を終へ五日來安したが、兩女史は交々次の如く語つた

陸軍報道部から派遣され五月十一日から今日まで國境方面を主として視察し北邊の護りに揺ぎなき不動の態勢を持し默々と地味な任務に邁進してをられる兵隊さんの實情を見て非常に感激させられました、殊に國境の最前線の監視哨三ケ所にも案內されましたが酷暑の地に日夜身をけづる辛苦にたへ默々と重大任務を遂行してをられる姿に接した時はその任務が華々しいものでないだけに眞に崇高な感にうたれました

全卷"勤勞青年訓"
ハワイの九軍神も收む
時局色濃き青年學校敎科書

【東京電話】青年學校敎育の義務制實施に伴ひ青年學校用修身、公民科敎科書は國定となり文部省では、すでに普通科用上下二冊の編纂をはり使用中であるが、引續き青年修身、公民書、本科五年生男子五冊の編纂を急ぎ、この程その卷一、卷二の原稿が脫稿した、六日文部省から發表された、新敎科書の特色は時局色も濃く勤勞青年魂の鍊成を主眼として全卷『勤勞青年訓』といふべき敎材をもつて滿たされてゐるが、その注目すべきものを拾へば國定敎科書としては、はじめてハワイ特別攻擊隊の軍神岩佐中佐の『身は、たとへ異境の海に果つるとも守らで止まじ、大和皇國を』古野少佐の『いざ行かん總も機體も乘り越えて擊ちて、眞珠の玉と碎けむ』の二首を輯載し、大東亞戰を戰ひ拔く皇國青年の士氣昂揚に資し、さらに部落會、町內會、隣組の常會などの時局敎材も取扱ひ、進んでは勤勞青年の自覺と氣魄の徹底を期し、わが國體觀念の先達者たる二宮尊德翁や隱れたる發明家小林作太郎翁の傳記など創意に滿ちた各種敎材が收められてゐる



新比島建設の息吹き

征戰六ケ月、マニラの工場は早くも皇軍の指導下に仕事を開始した、以前はこの工場の中を米人技師がごう然と横行し、その姿を比島人勞働者は怯えたやうに避へたものであつた、怠けもの、おしやれ、見榮坊、うそつき…あらゆる比島人の惡德は、この米人の尊大ごう慢に對する卑屈感から生れた、今や、どの工場にも、どの官衙にも、あの尊大横柄なる米人の姿は見えない、比島人は解放されたのだ、凡べてのアメリカニズムを排拭して新生比島は『東洋の比島』に復りつゝある、今日からは作り出す機械器具も比島のものであり、大東亞建設のためなのだ（海軍省許可濟＝第五七一號）

けふ火蓋！
本社主催　庭球大會京畿大會

本社主催第十九回全鮮庭球大會京畿豫選はいよいよけふ七日午前十時京城運動場に幕開けする、大會は盛大なる開會式についでいよ／＼第一球場の金融、金鑛一組對金村、李村組、第二球場の平木、大島組對中山、富田組によつて鏡技戰鬪の火蓋を切つて落し、ここに大東亞戰下銃後若人の血と肉は躍つて、晴れの本大會への代表をめぐる血戰は炎熱の大地にくりひろげるのだが、大會選手は午前九時半までには大會場へ集結を終へ點呼に應ずることになつてゐる、なほ大會は無料で開放、觀技一層となり銃後の體力錬成に邁進することゝなつた

本社編輯局　落成式

去る三月はじめ工事を起してから滿三ケ月、本社工事部上に新築中であつた新編輯局はこのほど資材難を見事に克服して落成をみたので本社では六日午後一時半から新編輯局で關係者から森岡警務局長、軍部から倉茂報道部長、新聞社側から齋藤五吉氏ほか官民多數參列のうへ盛大な落成式を擧行、國民儀禮ののち工事請負者中島榮雄氏に御手洗本社長から表彰狀が授與され續いて本社長の挨拶、各來賓の祝辭があつて式を終つた、なほ新編輯局は總坪數四百廿坪で設備その他現下の新聞作成に最も適應せる理想的編輯局である【寫眞＝落成式】

綿製品委員會

內地製メリヤスの價格が內地で改正されたため鮮內の販賣價格もこれに伴つて改正を要することになつたので、總督府では來る九日午前九時から本府第二會議室に織、メリヤス、布帛製品專門の委員會を開き全面的な價格改正について協議することになつた

防空資材　ガソリンポンプ・各種噴霧用ポンプ・消火器　防空用品一式　西田火藥銃砲株式會社

ナリス　セットローション　時局下のたしなみに

第二回大陸鐵道體育大會

第二回大陸鐵道（鮮、滿鐵、華北交通）體育大會は六日午前十一時から龍山鐵道綜合競技場に開幕、陸上競技場での嚴粛なる開會式についで相撲競技、ラグビー、硬式庭球、陸上競技の四種目に敵鬪する第一日の競技は、戰時下大陸の輸送陣に挺身する若人たちの意氣を力强く昂揚した

▲陸上◇八百米 1瀬口（滿）2分3秒4、2總安（滿）2分4秒0、3大山（鮮）4飯塚（鮮）
◇高障碍 1加藤（滿）16秒1、2阿保（滿）16秒1、3宮田（鮮）4長谷川（鮮）
◇四百米繼走 1滿鐵（岡田、阿保、岡本、吉住）46秒0、2鮮鐵（山下、岩原、赤星、吉澤）47秒2
◇走巾跳 1岡本（滿）7米03、2岡田（滿）5米90、3明野木（鮮）4山下（鮮）
◇棒高跳 1濱田（滿）3米90、2吉田（鮮）3米80、3武田（滿）
◇砲丸投 1濱田（滿）12米02、2伊原（鮮）10米62、3金鍾俊（鮮）4白重（滿）
▲第一日總得點 滿36、鮮19
▲硬式庭球（複式）【鮮鐵】【滿鐵】
八木・今井 6—4、6—2、6—4 井上・大石
木下・藤田 6—6、2—0 木村・沼間
稲葉・永井 6—1、4—6、6—2 中西・河村
▲ラグビー
鮮鐵 60（36—3、24—9）12 滿鐵（主審、藤崎光雄氏）
（FW・HB・TB・FB）[illegible]
▲相撲
【鮮鐵】【滿鐵】
○勝野（寄出し）南郷
○堀岡（引落し）白井○
○瀬川（押出し）安部
桑田（叩落し）廣野○
○佐藤（うつちやり）林正
○水島（突出し）米田
○岸（押切り）谷
○藤原（突倒し）金川
龜山（突出し）渡井○
【華北】【鮮鐵】
○小松（引落し）南郷
○五十嵐（內掛け）白井
○齋藤（上手櫓）安部
○明島（押出し）廣野
○竹之下（小手投）林正
○瀧谷（突出し）米田
○三好（突出し）谷
○前田（吊出し）金井
○福田（寄切り）橋井
【滿鐵】【華北】
○藤野（上手投げ）小松
○堀岡（寄倒し）五十嵐
藤川（上手投げ）齋藤○
桑田（突出し）明島○
○佐藤（頭ひねり）竹之下
○水島（吊出し）瀧谷
○岸（二枚げり）三好
○藤原（押倒し）前田
○龜山（寄倒し）福田

青島學院から國防獻金

【青島特電】青島學院夜間部實業學校在校半島學徒は徵兵制實施の光榮に感激しこのほど各自が集めた小遣ひ十二円五十錢を感謝の手紙に添へて朝鮮總督府青島出張所內總動員に國防獻金方を寄託した

山下記者嚴父

本社小國民新聞記者山下円治郎氏嚴父寅吉氏は五日午後兵庫縣川邊郡川西町火打の自宅において急逝した、享年五十八

神經科　城北病院　醫學博士 服部六郎　醫學博士 明杜完　[illegible]

卓越して既に高評ある　サロン　アイスクリーム原料（見本郵送三十錢要）大阪土佐七工業所

廣重小兒科　醫學博士 朴容來　電話光化門③二一五六

孝淳君ニ告グ　兄父ニ至急居所知ラセ

大阪新町莊ホテル　西區新町通　電話新町（二）三二四四・六六三三九

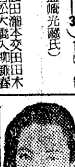
哲學講座　[illegible]

◇千萬金ご換へぬ秘法を奉仕傳授　天然色寫眞の秘法公開

病毒で苦しむ人へ　百名限り無料で親切に　本舖 研美社

ニキビが取れて色白くなる

淋疾にコンファミン



大麻先生歡迎　詩吟劍舞大會開催
大政翼贊會常任總務大麻唯男氏令弟大麻博之氏は日本詩吟界に於て夙に令名を謳はれて居るが今回來鮮を機とし同氏を宗家とする心劍放光會に於ては來る八日（月曜）午後七時より府民館中講堂に於て歡迎詩吟劍舞大會を開催す一般の來聽を歡迎す（入場無料）
主催 心劍放光會　後援 朝鮮音樂協會邦樂部　朝鮮詩吟劍舞聯合會

らい病新治療劑　ヒドノコール　[illegible]　▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻送呈　▲本病が是迄不治であつた理由　▲本病が不治で無い理由　▲當研究所の誇と其使命　發賣元 大阪市北區 高木化學製藥所

海螺齋沿海州先占記　小栗虫太郎著

東亞經濟年報（共榮圈の基本問題）　木村增太郎監修　昭和十七年版　改造社

第四期貸借對照表公告（昭和十七年三月三十一日現在）[illegible]　朝鮮燐寸工業組合

第二期貸借對照表（昭和十七年四月三十日現在）[illegible]　日興產業株式會社

第二期貸借對照表（昭和十七年四月三十日現在）[illegible]　日本武道具株式會社

第貳回決算公告　貸借對照表（昭和十七年三月三十一日現在）[illegible]　京城共和商機株式會社

花柳病 泌尿器科 和田醫院

家御用達　仲谷　ニシヤマ　電話251

父熊太郎儀豫て病氣療養中の處藥石効なく六月六日午後二時十二分永眠致候間謹んで生前の御厚誼を深謝し此段謹告仕候
追而葬儀は六月七日午後五時三十分より元町一丁目自宅に於て相營み可申候
昭和十七年六月七日　京城府元町一丁目三番地
嗣子 仲谷一　妻 仲谷よし　親戚 內田平　竹內龍次郎　友人 塚本春繁　堀崎德松作

弊社專務取締役定岡菱藏儀療養中の處生不相叶本日午前十時逝去せられ候條此段御通知に代へ謹告仕候
追而告別式執行時日は後日報知致候
昭和十七年六月六日　京城府新町三〇七番地
朝鮮飼料株式會社

ミアクトン　機能興進劑　衰弱細胞賦活に役立つ　作業ホルモン
適應症　胃酸過多症・心臟性喘息　病後の衰弱・更年期障害　老人性疲勞・精氣缺落・惡阻等
注射一回1CC. 皮下注射す　20C.C. 5管 10管 50管
錠劑一回2—3錠　一日三回服用　100錠　500錠
東京市京橋區京橋一丁目　MT—16　ラヂウム製藥株式會社

中年期の淨血健康法！　毒掃丸　潜伏遺傳體質淨化　[illegible]
定價 三圓 二圓 十圓 五圓
東京・神田・花房町　山崎帝國堂

京城版

全解せよ國語 五ケ年計畫で講習會

"東亞の道は國語で進め"といはれる大東亞の指導者として國語の全解と常用が強く實施されてゐる秋、道聯盟では三百萬道民をして一日も早く國語の無解者をなくし常用に努めさせるため國民的全解運動を起し拍車を加へることになつたが、それで先づ道聯盟から各府郡聯盟並に部落聯盟をして『國語と鮮語を併解する者』なほ『國語もしくは鮮語のみを解する者』『兩方とも全然讀み書きの出來ない者』を洩れなく調査し、これが全解運動の資料にすべく目下着々として之を進めてゐるので遲くとも今月末までには集計される筈で、これをもつて各町聯盟並に各部落毎に五ケ年計畫をもつて國語講習會を開き全鮮へ/\と押進め全解と共に常用へ拍車をかけることになつたなほ國語を解りながらも常用しないもの、官廳や會社、工場らの職場のみでは常用しても一般家庭に入つては常用しないものらには今後相當な注意を與へ出來るだけ國語常用は嚴に家庭から行はせることになつた

國語講習會開講式

寬勳、仁寺、堅志、公平町會主催の國語講習會は來る九日から勝覺禮拜堂において行はれることになつたので八日午後七時半から同町林總代を始め二百餘名の講習生が集まつて開講式を擧行する

獻金の花束

鍾路署へ 六日鍾路署へ寄せられた國防獻金は▲積善町一二六南淳信華さん八円九錢▲鍾路二丁目中央基督教青年會（代表眞家滋玉さん）十四円五十錢▲嘉會町一ノ五四夏山峰子さん、須雲町一三一柳春江さんが一緒に十二円六十三錢

龍山署へ 新水町三六ノ一織物商岩本鳳淳さんは五日午後龍山署を訪れ金三千円を國防獻金として寄託した

教へる打合會 總力、學務、社會課が案を練る

"言葉は一つ國語で話せ"と前項の如く國語全解と共に常用運動が官民一體となつて國民運動が實施され、道では五ケ年計畫で街に村に國語講習會を開くことになつたなほ具體方策を練るため道聯盟では來週中に總力課、學務課、社會課が一室に集まり"國語講習の打合會"を開くことになつた、それでこの席上で取り決められた方策をもつて道内津々浦々の街や部落においてロを揃へアイウエオに再出發を行ふことになる

國語常用に蕎ら 自宅を解放・無料で講習奉仕 麗しい四夫人の篤行

四人の女性が力を併せて、この町を國語の街に仕上げませうと徵兵制度實施以來起ち上つた興農町五五八玉川享楠氏夫人慶姫さん（二二）＝京都女專出身＝は仲良しの夫人三人と語らつて三週前から三組に分けて今自の家庭で國語講習會を開催、今は既に五十名の主婦會員を得て曉ては同町三百の世帶に『お互ひに國語で話しませう』とその常用を呼びかけることとなつた

最近その方面を視察に赴いた聯盟員に、その篤行が認められて四日一般に公表されることとなつたが、慶姫さんの熱心さに感激した同町李原鎭福、木村靜美、大原秋子さんら三夫人は教室不足のところから各々家庭を開放して自ら講師となつて國語街道驀進に協力してゐた四夫人いづれも夫君の正しい理解の下に行動を起してゐるだけに總てが積極的であり、瞬く間に京春第一區一帶を國語で包む日も程遠からず來ることを期待されてゐる【寫眞＝右から玉川慶姫、李原鎭福、大原秋子、木村靜美各夫人】

大昌學院へ奬學金を寄附 前總監、警務局長から

今回惜まれて退職する大野前政務總監及び三橋前警務局長は訣別に際して永年半島兒童教育に貢獻した丸山英吉女史の經營する往十里町大昌學院に對して五日各百円を贈つた

必勝の信念、貯蓄で示せ 徵兵制發布記念貯蓄週間

あすから 卅日まで

徵兵制施行に感激した京畿道内各金融組合では三百萬道民に記念貯金を獎勵することになり明八日から卅日までを記念貯蓄週間として國民總力京畿道並に府郡聯盟、金融組合京畿道支部等三者後援の下に各愛國班に呼びかけ、恰度總督府で實施中の九億貯蓄强調運動へ全幅的協力をすることになつたなほ三色刷の美麗な宣傳ビラを作り『必勝の信念、貯蓄で示せ』等の標語を入れ、貯蓄する人のため色々と親切な利率計算法まで刷込んだ數百萬枚を道内に配付した

大新町會事務所を新築

大新町會では豫てから町會事務所が狭隘のため事務上不便を感じてゐたが、町内有志の援助を得て約八千円の豫算で同町一〇九に新築することになり今月末竣工事を開始することになつた

畑作りの盆栽化

街の慰問袋

あれや、これやで忙しい京城の人に、いつか忘れかけて來た「一坪農園」もこの頃では伸び/\と薬や莖が畑の土を覆ひ隱してゐます、名物老人新堂町三六七櫻木元治翁の丹精になる十坪の農園も、このやうに今は馬鈴薯の擬態です だが、この畑は少しよそのとは異つて、どの角から眺めても整然とこの頃流行の一列斷行です、通路は綺麗に掃き淸められて、これがつまり畑作りの盆栽化とでも申すのでせう よく元治翁の潔癖性が現れてゐます、この畑で穫れた芋や豆は定めし右へ倣へで食べねばなりますまい【寫眞＝馬鈴薯の手入れをする元治翁】

會員證は十日から交付 寫眞防諜聯盟

無意識にパチリと撮る一枚の寫眞が、お國の大事な機密を、いとも簡單に敵方へ漏らすことになる、殊に聖戰下こんな不注意で大きい間違ひを起してはいけないと先ほど在城一寫眞同好者を打つて一丸とする京城寫眞防諜聯盟を結成十日から一齊に新しい「聯盟會員證」を各申込店から交付することになつたが、これと同時にフイルムの配給並に現像燒付等も同日から聯盟會員證持參者のみに限つて取扱ふことになつたなほ聯盟加入希望者は十日以後も引續き府内の各寫眞材料店で受付けるから一人も漏れなく加入すること

見原校長の十年勤續に感謝 麻浦國民學校へ講堂を寄贈

麻浦國民學校の見原校長は同校に在職すること滿十ケ年、この間小國民教育に施した功績に大なるものがあるが、同校後援會では見原校長の十年勤續を記念して講堂を新築寄贈することに決定、去る四月から五ケ年計畫、工費六萬円の豫算で着々準備を進めてゐるなほ七月初旬には時局に相應しい記念品を贈り同校長の勞苦を犒ふことになつた

種痘を再施行 西大門署管内

西大門署衛生係では先など施行した春季種痘に漏れたものを各愛國班長を通じて再調査の上左記日割により管内一齊に再施行するが、今度こそは一人も漏れなく進んで種痘をうけて防疫に率先協力して欲しいと要望してゐる

▲八日＝北阿峴、竹添一、二、三丁目、蓬萊二、三丁目、義州通、蛤、淺芹▲九日＝貞洞、西小門、和泉、松月、平洞、橋南、冷泉、紅把、天然、橋北、玉川、館洞、杏村、峴底

腸チフスの豫防注射 城東署管内

時局に邁進する城東署管内の腸チフス豫防注射は八日午前十時から同午後四時まで次の個所で全町民一人もれなく施行する▲馬場町（町會事務所前）▲下往十里町（往十里友學院、東光學院、下往十里派出所）▲杏堂町（町會事務所）▲廣峰町（町廣場）▲沙斤町（町廣場）▲新堂町（籠谷派出所、三三〇徐吉さん方、三三〇四安奉吉さん方、新堂學院、栗苑派出所橫、櫻丘町會事務所）▲金湖町（豆湖學院）▲玉水町（町會事務所）▲上往十里町（町會事務所、光武劇場前、七二番地廣場）なほ雨天の際も實施する

實業俱樂部の珠算簿記講習會終了

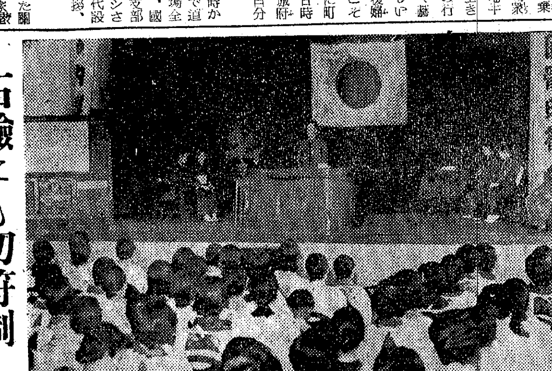
朝鮮實業俱樂部では去る五月十六日から珠算及び簿記の講習會を開催、京畿商業教諭を講師に迎へて毎夜馳せつけた講習生に熱心な練習をさせてゐたが六日修了したので講習生にはそれ/\證書を授與した

町聯盟の魁け

逞しく發足 日婦永樂町一分會 きのふ結成式

一元的統合をみた大日本婦人會は從來の行懸りをサラリと棄て、大乘的な立場をとつた兵站基地半島も婦人團體としての惱みに生き抜き特殊事情が屢々團體行動の行手を拒んだこともあつたが今や洋々たる大東亞戰の戰果は女々しい婦人の神經を強く太めた、銃後婦人の結束と實踐は今日の日にこそ……と新生のうぶ聲も高らかに町聯盟として最初の産聲が六日時を同じうして大日本婦人會京城府永樂町一丁目分會と元町二丁目分會とで行はれた

永樂町分會では六日午後一時から明治町フランス教會講堂で道府支部長のほか來賓多數臨場全會員出席の上結成式を擧行、國民儀禮についで千田京城府支部長令旨奉讀、分會長成淸ヨシさんの奉答文朗讀、大石町總代設立經過報告、成淸分會長挨拶、千田府分會長告辭道支部長代理祝辭、來賓祝辭をもつて同四時華々しい結成式を終了したなほ同日時を同じうして擧行された元町二丁目分會結成式も盛會であつた【寫眞＝日婦永樂町分會の結成式】



石鹸にも切符制 永登浦署管内で實施

最近頻に石鹸類の需給逼迫に伴ひ永登浦方面には種々なるデマが流布され當局を手古摺らせてゐることは既報の通りであるが、同署ではこれが對策に腐心し石川經濟主任は管内の業者並に町總代とこれが自治的配給統制實施方につき懇談中であつたが、今後は各業者は石鹸類の入手數量により切符を發行し町會を通じて町民にこれを交附、切符引換へに現物を賣渡すことになつた

町内淸掃に聖汗奉仕 弘濟町會の愛國班員

おいらの町は我等愛國班員の手でと弘濟町會の全愛國班員は健全明朗な町の建設を目指し夏期における諸種の傳染病を撲滅するため町内淸掃を斷行することになり、六日午前九時からモンペ服も甲斐しく灼熱の炎天を物ともせず町内に繰出して破壊された溝の修築や塵芥箱の淸掃に麗しい聖汗奉仕をした

警察も困り拔く 東大門外道路擴張工事を繞つて 殘留住民から苦情が頻々

東部住民が鶴首して渇望してゐた東大門署から東部出張所附近までの道路擴張工事は既報の通り附近住民の立退きも四月中に完了して去る五月下旬から愈よ府も本腰で着工し、來春までには堂々廿二米の鋪裝道路が鍾路通の延長として出現することゝなつてゐる

さてこの立退きに際しては所轄東大門署も府の協力要請に基き總て全面的に立退き勸告を行ひ豫定通りの結果とはなつたが、最近になつて俄かに敷地の小紛爭問題が頻發し何れも、このほど東大門署に持込んで同署高等、保安主任を惱ましてゐる

事の起りは府當局の擴張計畫線に從つて道路は遠慮なく直線コースをとつてをり、立退き民家の多くは殘地の擴張に敢て考慮が拂はれてゐなかつた關係上、今回の取潰しをうけぬ家屋や半潰家屋の中には家が扁平になつたり三角になつたりしてその住居に堪へぬ事實が起つてゐるばかりではなく、中には袋地にされて出入も意のまゝにならぬ所も出來てゐるので、一應この苦情に對しては警察としても聞き届く程度には府へ移牒して萬事府當局との直接交渉に移させてはゐるが、問題が益々紛糾するやうになれば同署としても何等かの調査を行ふかも知れずその成行は注目されてゐる

愈よ今日午前十時から 於京城運動場 半島庭球界の最高峯！

第十九回 全鮮庭球（京畿）豫選

入場無料 主催 京城日報社 後援 朝鮮體育振興會

愛の赤道【116】

竹田敏彦（作） 都竹伸一（繪）

其夜の幻影（四）

……靜く鉀うと、裏木戸が開いて誰か歸つてきた氣配がした。

「歸つたな……」

二郎は、そつと、窓の障子戸を一寸ばかり開けてみた。室内から洩れる薄明りの下を、こそ/\逃げるやうに、母屋の方へ消えていつた赤幡の後姿が、限りなく淺ましく眼に映つた。

二郎は、再び、杜の中で聞いたあの忌はしい囁きとその驚きと、あの爆發した濁りの瞬間が心に甦つて、腕を刺されるやうな苦痛に襲はれた。

それは、あまりにも穢しい人達の、淺ましい秘密に對する憎しみの感情だつた。

二郎は、長い過去において、これほどの悲しい驚きと、憤りを味はつたことはなかつた。彼は、赤幡のもつ、一種の狡さは知つてゐたが、それもこの兒の弱い立場と或る意味の諦觀な弱少さが生むものとして、深く咎めもしないばかりか、却つて氣の毒にさへ思つてゐたのである。千鶴子に對しては徹頭徹尾、その純潔を信じ切つて、只勵る氣持で一ぱいだつた。

勿論、彼は、千鶴子に對してまだ一度も、戀愛の感情だとか、結婚の相手としての關心だとか、さうした對異性的な愛情は、抱いたことは全然なかつた。二郎のやうな純一な青年には、異性としての愛慾の對象は、唯一人で十分である。それ故にこそ、二郎は、友人丸山に、あれほど強く千鶴子をすゝめた譯で、いはば不遇な從妹として、可憐な娘として、二郎はそれほど今日まで、深い劬りをもつて、彼女の幸福を祈つてきたであらう。その爲にこそ或時は、生母お鈴の感情にまで逆らつてきた。

その、千鶴子の正體があれだとすると、これはまた何と見當違ひな愚かな同情であつたらう。

それにしても、今見たあの光景は、眞に現實の出來事だつたらうか。或は人無き夜の杜に現はれた、かりそめの幻影ではなかつたらうか。事實とするにはあまりに千鶴子は、利口な娘であつた筈だ。

しかし、それは、この眼で見、この耳で聞いた現實であることを、どう否定する術もなかつた。

さう言へば、年の暮の或日だつた、その日は、ちやうど、千鶴子が二度目の失踪で、二郎が心配の餘り、名古屋へ手紙を出して詫び、その返事を待ち兼ねて、受信函から出した手紙の中に、たしかに千鶴子とそつくりの筆蹟を發見して驚いたことが思ひ出された。それが意外にも赤幡宛であつて、差出人も未知の男名前だつたので、そのまゝ深く氣にも留めなかつたが、やはりあれは千鶴子だつたに違ひない——

二郎は顧みて、いよ/\裏切られた自分の心配の愚さに思ひ當ると同時に、彼女が、赤幡の娘後、直ちに家を出た事情も、それで讀めた。

時計が九時を打つた。

「ニュースが始りますよ」

母屋から、晃子の聲が呼んだ。

「はーい……」

二郎は、答へたが、今夜は、それも躊躇せずにゐられなかつた。

と、間もなく、ラジオの聲が洩れてきて、

「二郎さん、始まりましたよ」

晃子が呼んだ。

ラジオ 七日

朝 六・三〇國民の誓 松本德明朗讀（レコード）▲八・三〇勝利の記錄（第二十五輯）▲九・〇〇管絃樂『組曲第二番ロ短調』東京交響樂團（名）『わらべうた』名古屋コドモ唱歌隊▲一〇・〇〇週間錄音

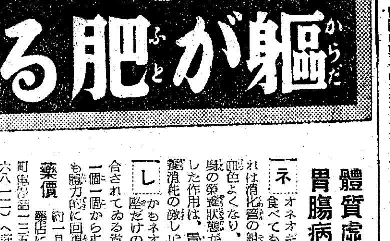
晝 〇・三〇吹奏樂『威風堂々』ほか 星櫻吹奏樂團▲一・〇〇 1浪花節『大石の生立ち』末廣友若、2室內樂『白百合』ほか 東京ピアノ三重奏團 3謠曲『放下僧』喜多六平太ほか▲三・三〇六大學野球試合實況▲五・五五少國民の時間（城）シンプン（鮮語）

夜 六・〇〇シンプン『日本の電池王島津源藏』野口元夫▲六・三〇（城）朗讀 大廠博之ほか▲七・三〇週間戰局▲八・〇〇 1舞踊中繼1（良辨大僧正）市村羽左衞門ほか 2箏曲『八段』山瀨松韻ほか▲九・〇〇（城）唱劇調（鮮語）短歌『白髮歌』ほか 李東伯

中野高等無線電信學校 本科中卒程度・豫科一年高小卒程度 遞信省・鐵道省・陸軍省・滿洲國通信社・朝鮮放送局新無線通信士及無電無試驗入學許可 學則就職表四錢 東京市中野區江古田・電話中野七〇五三・五九七二 寄宿舍完備

皮膚泌尿性病科 日本生命東口入町金 医学博士 渡邊晉 電本894

躯が肥る 病衰にネオネオギー 體質虛弱・痩せたる人 胃腸病・肺患に實驗を
[ネ] オネオギーをのんで直ぐ判る反應は、何を食べても迚もウマクなることであるが、これは消化管の組織が强化した證據であり、次第に血色よくなり、肉細の人が肥りだしてくるのは全身の榮養狀態が佳良になつたゝめであつて、かうした作用は、胃腸病の人は固より、肥れぬ人、榮養消耗の激しい結核人に悅ばれると思ふ。
[し] かもネオネオギーの作用は、のんだその當座だけの一時的效果に止まるのでなく、配合されてゐる貴重藥が綜合的にはたらいて、細胞一個一個から丈夫にするのであるから、衰へた體も體力的に回復してシンに丈夫なるのである。
藥價 約一月量瓶一圓五十錢・徳用三圓・九圓 藥店にあり。品切の時は東京小石川關口町 電話一三五・日本微生物研究所（振替東京五六八一一）へ註文次第急送す（N3-4-439）



原料香水 大リデナル香水
芳香一滴 世界の名香三十八種を調合した高尚典雅な原料そのまゝの よい薫りの永くもつ香水です
東京日本橋・水天宮前 本舖 株式會社 安藤井筒堂

精力增進に ニユートン

松竹大船大作 男性対女性 十日ヨリ獨占上映 演出 島津保次郎 出演者 上原謙 田中絹代 佐分利信 高杉早苗 桑野通子 水ノ江瀧子 オリヱ津坂 全女性の憧憬！絕對に素晴しいこの顏合せ！ 青春トリオ 佐野周二 高峰三枝子 三浦光子（今明日限り） 高原の月 出演 佐々木啓祐 滿員御禮 社團法人朝鮮映畫配給社提供 京城寶塚劇場 南海の花束 ヌチール展 十二日ヨリ三越にて

色白專用 ジュジュクリーム 九五セン
これまでに色白法に成功しなかつた方に一度ジュジュの御試用をお奬めします。朝・晩・のび・効果きつと皆満足ねがへると思ひます。

第壹期決算公告（昭和十七年三月卅一日） 朝鮮爐材工業株式會社 昭和十七年五月 日

皮膚泌尿性病科 京城鍾路青年會館橫入 洪震求医院

質札 收家疑不必要品高價に買受けます 御報知あれば直に參上致します 電話光化門（3）〇三九番 京城府太平通二丁目 金井商會光化門

內臟外科・一般外科・肛門科 京城府仁寺町（パゴダ公園ウラ） 医学博士 李鍾鎬 李鍾鎬外科（入院室完備）電話光一五二番

最高品質！美と精巧と堅牢を誇る ヴィナスミシン 是非試験に御來店下さい 京城府貞洞町一ノ一（梨花高女前） 東洋精機工業所 電話光二三八番

牛馬診療 獎忠壇電車通り 犬猫病院 電話東⑤七三〇番

尋人 慶北醴泉郡出身 氏年齡七十二歲 身長中位 耳遠し 本年四月下旬家出 所在御知らせ下さい 金光商店

德商同窓會員へ 名簿作成致度に付住所氏名及勤先を六月十二日迄に通知願ひます 京城德壽商業

京日案內 料金表 種別 一件一回 五行 三圓二〇 十行 六圓〇〇 十五行 一圓六五錢 料金は總て前金（稅込）詳細は廣告部へ御問合せの事

帳場 雇入 帳場入用 三十歲迄保證人付入用 出來る方給料六〇より八〇位 京城黃金町六丁目 京城長谷川町
美容 助手を求む 本店を有し人並に將來を持つ一人前たらしむ 午前又は本人來談 明星美容室
女事務員 國民學校卒以上二名 採用 邦文タイプ有經驗者 黃金町二丁目六九 帝國海上火災保險株式會社
記者 採用 經驗者を望む 京城府永樂町一丁目五 日本交通新聞社朝鮮事務局
家庭教師に雇はれ度し 中學校及び高校の學科に付ても可 お知らせを願ひます 電東二三 大學生
金融 重要產業に金融 京城府本町一丁目 旭
電話 御用命は本局五五四〇番 午後四時以後は電三五九〇番へ 昭和ビル一階 兒玉商店
求工 工場（事務所等食堂）付二百坪程度府内附近の交通便利なる處に 鐘紡コルク工業所
空間 空間あり 電話龍二一二番 人に限る
事務所 所要坪數 電話にて 城北病院
工場 工場及倉庫を買收又は賃借したし 電話本局二三二番へ
工場 賃借したし 京城府內中心 在社

女子事務員採用 丸池商事會社 京城府大和町 電話本局九〇五番
男子事務員募集 伊藤萬商店 京城支店
理研光學工業 京城出張所
賄婦を求む 寄宿舍 京城府
自動車交通 京城府昌信町三三八 株式會社
厚生車運轉者募集 國民學校卒業程度以上 京城
特別案內
賣家 新築
貸倉 求む
貸間 求む
貸事務所を求む
貸家 求む
素人下宿を求む

女子事務員募集 京城府南大門通二ノ九
第一銀行京城支店
女子事務員タイピスト採用 東寶映畫京城出張所
給仕急募 小松安井商店
工員募集 日本炭素工業株式會社
女子事務員採用 電話三三二一二番へ
工務員募集 朝鮮コルク工業所
女子事務員募集 京城山大商會
タイピスト募集 京城日報社 庶務部

中央劇場 七日ヨリ十日マデ 文化映畫 日本ニュース 待つて居た男 長谷川一夫、山田五十鈴 日曜祭日は午前九時半開場

喜樂館 六月七日より 朝鮮ニュース 戰況ニュース 文化映畫 第五列の恐怖 日活多摩川特作 朝鮮映畫提供

鍾路文化劇場 六日より九日まで 1日本ニュース一〇三號 2時局アトラクション 時局演藝風景 3萬世の民謠歌 4火藥 5フロリアン ガイエル小隊

京日文化映畫劇場 四日より九日まで 1漫畫・森の番者 2 3巨人ムツソリーニ 4日本ニュース第百三號 世紀の進軍 育て草

朝日座 六月七日より 松竹新版 漫才大會 六時開演

東洋劇場 劇團青春座公演 六月三日より 風雲の春 三幕五場

桃花劇場 七日ヨリ四日間 戰況ニュース 文化映畫 秘めたる心 怪談道中

新富座 七日ヨリ四日間 戰況ニュース 文化映畫 愛戀頌 豊年歌

浪花館 七日より 日本ニュース 文化映畫 體育の凱歌 戀山彦 大會

大陸劇場 七日ヨリ 日本ニュース 朝鮮ニュース 飛彈 第五列の恐怖

京劇 一日より九日まで 戰況ニュース 文化映畫 高原の月

城寶 六月三日より九日まで ニュース 爆彈 高原の月

和信映畫館 四日より十日迄 1大東亞戰爭 2 釣鐘草

明治座 六月六日より十日まで 本日ニュース 文化映畫 待つて居た男

城南劇場 六月三日よりの上映 維新の曲

東寶若劇 六月三日よりの上映 ニュース・文化映畫 維新の曲

夕刊 京城日報
一部 定價金二錢
京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

萬感こもる歡送の萬歳に
巨人の頰、崇高な感傷の翳
南前總督、けさ京城出發

六日、われ等が南さん離鮮の日、この朝京城南山の三角山は霧に煙つてゐた、霧がすつかり晴れ上ると、午前十時、南さん出發の時間だ、景福町會、齒科醫專、進明高女、清雲國民學校生徒の整列する官邸正門から、陸軍大將の軍裝に身を包んだ南さんを乘せた黑塗無蓋車京六〇九號自動車がしづかに滑り出して來た、つゞいて嘉久子夫人の自動車が―孝子町通から左へ折れて、光化門通へさしかゝると、沿道に堵列した官民の群から爆發するやうな萬歳が湧き上つた、歡聲と、惜別と、萬感をこめた萬歳だ、道路は府が心づかひの撒水車で綺麗に水が打つてある、灰色の手袋をはめた南さんの右手は、上げられたまゝ、つかな下されない、府民の禮にいち〱丁寧な會釋をかへす南さんの溫顏に七年間心血をそゝいで育て上げたわが子に別れる崇高な感傷の翳がさした、深々と頭を垂れる婦人の眼、擧手の禮で食入るやうな瞳を送る青年團、いづれも瞼には惜別の淚を宿してゐる、本社前を通り、南大門から驛への沿道も見送りの府民で埋めつくされ、萬歳の聲がそこゝにわき上る、國民學校の生徒が、手に〱に振る日の丸の小旗が、美しい波になつた、大人も子供も、男も、女も、慈父を送る別れの悲しみに胸ふさがれてか、一言として私語を交すものもない、十時四十分閑院宮御使、李王職完嶋次官、本府各局課長、朝鮮軍代表、各婦人團體代表、大日本婦人會の整列するなかを京城驛に到着、一旦貴賓室に入つた、出發までに四十分、室の奥から默々と周圍を見廻す南さんの目は、最後の京城の姿をしつかりやきつけてゐるのだらう、やがて十一時二十分の急行に特別車が連結された、刻々せまるわかれの時、ホームに下り立つた南さんは、整列した軍官民代表に鄭重な敬禮を送り、更に出發までの數瞬をつぎ〱に一人々々の顏に目をそゝいでゐる、溢れるやうな溫い眼ざしであつた、一人々々にある深い思ひ出が胸の中に走馬燈のやうにかけ廻つてゐるのだらう、十一時二十分、ホームの靜寂を破つて發車のベルが鳴りひゞいた、嘉久子夫人と共に特別車の展望台に立つた南さんの右手が靜かに上げられた、期せずしてわき上る萬歳

列車はホームを離れた、南さんは展望台に立つたまゝ―見送る人の群も動かうとしない、だんだん小さくなつた列車がやがてうすい霧の中に消えて行つた、さやうなら、さやうなら南さん！

對洪、勃、羅 宣戰
米喪失資金一億五百萬弗

【リスボン四日同盟】ワシントン來電によれば、アメリカ上院は、同日ハンガリヤ、ブルガリヤ、ルーマニヤ三國に對する宣戰布告案を可決、大統領の署名をまつて效力を發生することゝなつたが、アメリカ國務省は右措置により喪失すべき三國内のアメリカ資金は大體一億五百萬ドル餘に上ると發表した

敵陣營に精神的の大衝動
獨に一大センセーション

【ベルリン五日同盟】最近數日間におけるわが日本潛水艦の驚異的活躍はドイツでも大センセーションをまき起し、五日の夕刊各紙は何れも第一面トツプに大活字を躍らせて報道、久しぶりに東亞からのニユースが街の話題を獨占してゐるが、ベルゼン・ツアイツング紙は『勇敢なる行動』と題し大要次のやうに論じてゐる

日本軍のシドニー、マダガスカル攻擊は英米側を震撼せしめたが、なかでも特殊潛航艇の勇敢無比な行動は敵側に對して精神的大衝動を與へたことは疑ひない、英米側が恰好な避難場所と思ひ込んで安眠を貪つてゐたマダガスカルのデエゴ・スワレズが日本軍奇襲をうけたことは敵側を單に狼狽させたのみならず印度洋からペルシヤ灣に通ずる敵の輸送路を脅しその後方を攪亂し、その打擊は甚大なるものがある

英驅逐艦一隻擊沈

【ベルリン五日同盟】五日デー・エヌ・ベー通信ローマ電によれば樞軸快速艦隊は、北阿トブルク沖合においてイギリス驅逐艦一隻を擊沈した

日本 新攻勢の序曲
英紙、社說で國民に警告

【リスボン五日同盟】日本海軍特殊潛航艇のシドニー、デエゴ・スワレズ攻擊は聯合國側に大衝動を與へたが、五日ロンドン來電によれば、同日のデイリー・メール紙は社說において聯合國は珊瑚海々戰以來の太平洋における一時的小康狀態に氣を許してはならぬと左の如く國民に警告を發してゐる

日本海軍のシドニー奇襲は太平洋戰爭における新局面の展開を示唆するものである、日本は聯合國に對して印度、濠洲に增援軍を送る餘裕を與へはしないであらう、從つてわれ〱は今後日本軍の濠洲に對するより一層大膽な攻擊あるひは印度洋への展開に備へ萬全の措置を講じなければならぬ

わがシドニー强襲
米、濠洲の運命に暗澹

米貨物船二隻を擊沈
わが潛艦 對濠輸送路を急襲

ブエノスアイレス特電【四日發】メルボルン來電によれば、在濠洲聯合軍司令部は日本潛水艦が三日濠洲東海岸水域においてアメリカの對濠輸送ルートを急襲、アメリカ貨物船二隻を擊沈、他の一隻を大破せしめた旨次の如く發表した

一、日本潛水艦は三日濠洲東海岸水域において中型商船二隻を擊沈し他の一隻を大破せしめた、右は何れもアメリカよりシドニーに向ひつゝあつたもので、その内三隻はシドニーの東部廿五浬の箇所で魚雷攻擊を受け一隻は沈沒、一隻は大破、他の一隻は同東方二百廿浬の箇所で擊沈せしめられたものである

ブエノスアイレス特電【五日發】ワシントン來電によれば、卅一日夜の日本潛水艦のシドニー攻擊は珊瑚海海戰の致命的打擊によつて名實共に太平洋の孤兒となつた濠洲は勿論、濠洲を太平洋の最後の基地と賴むアメリカを戰慄せしめてゐるが、ワシントン軍事專門家筋では日本が右攻擊を開始以來濠洲中樞部に加へた最初の攻擊であるとして戰果の如何に拘らず事態を頗る重視してゐる、即ち軍事專門家筋では濠洲の國防的脆弱性は人口の稀薄（七百萬）と中樞都市の東南海岸偏在にあるが、特に全人口の廿パーセントを占めると共に軍港としてオーストラリア抗戰力の心臟たる地位にあるシドニーに日本海軍の攻擊を許したことは日本海軍が既に濠洲フリー・ハンドを確保したことを證明するものと見てゐる

五姉妹艦共沈沒
エリザベス型の運命

【東京電話】わが特殊潛航艇の奇襲作戰にマダガスカル島デエゴ・スワレズにおいて擊破された英戰艦クヰン・エリザベス型は同艦のほかベリアント、ウオスパイト、バーハム、マラヤの四隻があり、ウオスパイトは三萬一千百トン速力二十三ノツト、十五インチ砲八門を有するが、いづれも一九一五年―一六年の間に建造された大戰前型であり、そのため一九三七―四〇年間に大改裝が加へられ强力なものになつてゐた、しかし右五隻の同型艦中バーハムはすでに一九四一年ソルム沖でドイツ潛水艦に擊沈され、ウオスパイトまた去る五月上旬珊瑚海海戰においてわが軍に傷つけられ他のマラヤ、ベリアント、クヰン・エリザベス型はいづれも一度は傷つき無傷は一隻もなかつたのである、此クヰン・エリザベス級はイギリスがかねてシンガポール方面主力艦たらしめんとしたものであつたが、今次開戰劈頭プリンス・オブ・ウエルズ、レパルス二艦が一擊のもとに葬られて後は急に怖げづき大東亞海方面を回避して專ら印度洋防備に當つてゐたが去る四月のわが印度洋作戰には逸早くいづこかへ遁走して極力わが海軍力との接觸を避けつゝあつたものである、去る五日イギリス軍のマダガスカル不法占據の時にはフランス軍の手薄と見ていの一番に同島に進攻しマダガスカル島に隱れつゝ日本海軍がまさかこゝまでは來まいとたかをくくつてゐたもの

州、縣廳機構急速に整備
ボルネオ五州廿縣に分轄

【ボルネオ〇〇六日同盟】ボルネオ軍管轄下の軍政地域は五州二十縣（一州を三縣乃至五縣に分つ）に分たれ舊蘭領西部ボルネオの西部州を最大とし、舊英領北ボルネオのサンダカンを首都とする東海岸州、ジエツセルトンを首都とする西海岸州に二分、ブルネイおよび北部サラワクを含むミリ州、クチンを中心とするクチン州の五州である、州廳はそれ〴〵ポンチヤナツク、サンダカン、ジエツセルトン、ミリ、クチンに置かれ、各州廳ならびに縣廳の機構は近日中に各州長官の赴任とともに急速に整備されるはずである

米最大の彈藥製造所爆發

【リスボン五日同盟】ニユーヨーク來電によればイリノイ州エルウツドにあるアメリカ最大の彈藥製造所の火藥充塡工場に五日夜原因不明の爆發が起り、同建物は吹き飛ばされ死者十六名負傷者五十名を出した、右爆發の音は八十キロを距てたシカゴ市民の耳を聾つた程である

在鮮七年間官民各位より御懇情を忝うし感謝に不堪離鮮に際り謹で御禮申上候
六月六日
南次郎
同 嘉久子

在鮮中公私共官民各位の御懇情を忝うし感謝に不堪專ら茲に鳴謝並に時祉を禱り候
六月六日
東京市大森區馬込町
近藤儀一
同 春子

合成ゴム工場に アルミ
營團が設備貸與

【東京電話】產業設備營團では遊休設備活用に乘出し、さきに合成ゴム並に輕金屬工業會社によるアルミニユウム製造工場に對する設備、建設、貸與につき重要產業部門の生產力擴充ならびに物動計畫の實施方針と睨み合せ商工省、企畫院關係當局と協議中のところ、このほど大藏省の意見の一致をみたので、さらに具體的檢討を加へいよ〱下半期よりこれが實施の運びとなる模樣である、なほ右遊休設備のスクラツプ化に引つゞき目下一部の設備が長期間遊休化してゐる事實に鑑みるものである

＝入＝

◇水田本府稅務局長 七日午後十一時十分京城驛發東上
◇淺勇一氏（本府種族課長）〃のぞみ〃で着任
◇上野武雄氏（同農政課長）同上
◇峰晩義專醫學博士（大日本藥報國會中央研究所長）六日來城 半島ホテル
◇竹中新太郎氏（竹中雜誌社長）六日午前十一時二十分發東上

時の錄音

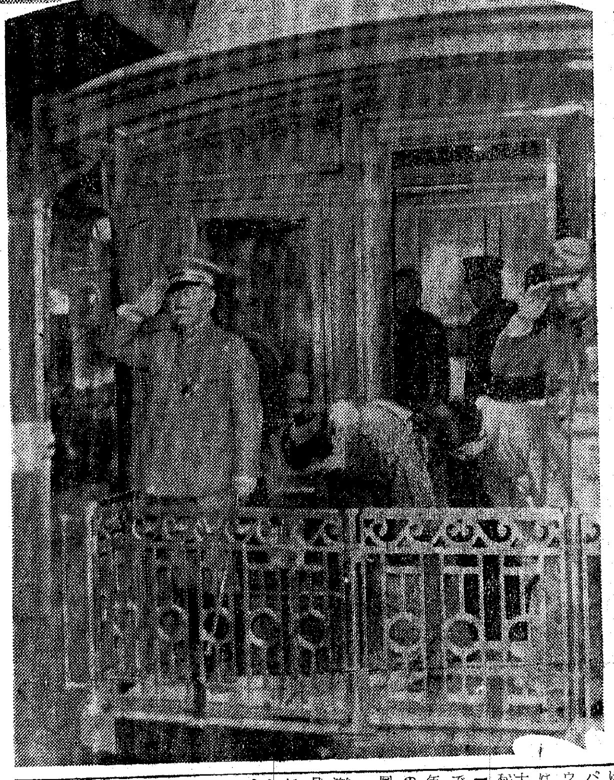
わが特殊潛航艇マダガスカルとシドニーを強襲して、英國の最新鋭戰艦を擊破す。
×
この大本營發表に一億國民は騷然として神の如き男子の前に頭を垂れたことであつた。
×
母國を距る六千五百浬、誰か此大作戰を豫想し得たらうか。
×
あゝ偉大なるわが海軍魂に泣き、感激として白世に讃く。
×
この精神の前に米英何者ぞ、一擊又一擊、敵平ら降るのだ。
×
かくて濠洲孤立、スエズの域も遠し、と想像される。
×
英國はかくして完全に明を擱されたのだ。
×
次に來るは英國の沒落のみ。

戰時刑民特別法
近く制令で公布
増永檢事長の歸任談

【釜山電話】全國司法長官會議に出席のため東上中だつた增永京城高等法院檢事長は六日關釜連絡船で釜山上陸、六、七兩日は釜山で開催される司法保護事業大會出席のため釜山鐵道ホテルで小憩中次の如く語つた

會議第一日の廿五日は午後の御陪食を賜つたのち、大東亞戰爭下における半島の治安維持の槪況と銃後半島の思想が頗る良好で征戰必勝の信念に燃えて國家目的完遂に邁進してゐる現狀、特に徵兵制施行に對しては半島津々浦々まで渙發せる感激振り並に全鮮各地における奉告祭盛大を擧行した赤誠溢れる狀況を奏上申上げたところ畏くもこれに對し種々御下問を拜し恐懼感激に堪へません、會議は主として戰時下犯罪の防止とこれが取締りを中心とするものであつて、内地においては戰時下諸犯罪に對する各種特別法が旣に施行されてゐるが、朝鮮は一部のみ昨年から施行され、目下法制局で審議中の戰時刑民特別法並に戰時裁判所特令法（二審制度）は制令をもつて近く公布される豫定である、半島の經濟事犯は昨年までは增加の一途を辿つてゐたが、今年に入つて著しく減少して來た、これは一般民衆が時局をよく認識し統制經濟の趣旨をはつきりと把握して來たものと解釋せねばなるまい、會議の最終日は全國辯護士會長と合同協議を遂げたが、辯護士も自由主義時代の個人主義、營利主義を捨てゝ社會のために積極的活動を展開し新法令の公布にあたつて講演會、座談會等を開催して一般民衆にこれが周知徹底をはかり違法犯罪の防止等に努めることが必要であることを强調されてゐるのは愉快であつた

【上】京城驛前廣場の歡送【下】展望車の南前總督夫妻



衢州飛行場を占領す
決死隊、衢州城壁に殺到

【衢州城外六日同盟】我精銳部隊は頑强なる敵の抵抗を排除して六日午前八時十五分敵が死守した衢州飛行場を完全に占領した

果敢なる攻擊を續け小癪にも抵抗する敵に對し猛攻また猛攻と敵を追ひつめ五日午後十一時半には〇〇、〇〇部隊主力は攻擊目標たる南門、西北門、東南門、東北門、北門に向つて一齊に決死隊を先頭に城壁にとりつき、また他の有力部隊は衢縣山に進擊し今朝に至り彼我の激戰は衢州城南約十キロの地點に移行しつゝある

【衢州城外六日同盟】衢州攻擊部隊は五日未明に至るも頑強なる敵の抵抗を排除して着々各方面に進擊しつゝあるが、その一部隊は海軍協力の下に強行軍の後、五日午前三時三十分敵主力の到着に先立ち要衝撫州に突入これを占領した、さきにわが軍が攻擊を開始するや、敵は急遽第七十九軍を東進せしめ撫州の確保を圖り同軍の先頭大部隊は三日撫州西方地區に達したが、わが飛行隊は勇敢にこれを猛爆して甚大なる損害を與へ混亂に陷らしめた、第一線陣地を突破以來敗敵を急追し敵陣深く進入せるわが一部隊は三日早く同軍が前面に現出するを待つてこれを邀擊し完全にその出鼻を挫いたのである、撫州は東北西の三方面が水田に圍まれ極めて要害の地であり敵主力がもしここに先んじてこれを確保せばその攻略には相當の困難があつたのである

怒江西岸 掃蕩戰完了

【ビルマ前線〇〇五日同盟】去月末怒江と山嶮を冒して怒江を渡河、わが占領地區内に潛入せんとした敵に對し攻擊を續行中のわが部隊は拉孟南方地區の掃蕩戰を確保したのち、直ちに反轉龍陵より南下せる部隊と協力敵を拉孟南方地區に包圍これを殲滅する一方龍陵附近より潛入せる敵を騰越、龍陵、芒市の三方面よりこれを包圍攻擊、敵を東岸に擊退した、かくて六月四日をもつて怒江西岸の敵に對する掃蕩戰は完了、この掃蕩戰で去る三十日より五日までに判明せる戰果は敵遺棄屍三百五十、鹵獲輕機七、小銃百である

撫州占領の意義
浙東への脅威甚大
中支軍報道部談

【江西前線〇〇五日同盟】〇〇部隊は五日午後撫州を攻略したが、中支軍報道部は五日撫州占領の意義につき次の如く談を發表した

江西進擊中の〇〇部隊は三日夕刻よりの豪雨を冒し要路を進擊し…浙贛線の要衝であつて戰略上極めて重要なる地點である、同地の占領によりこの方面前面の敵に極めて大なる損害を與へたるは勿論目下わが軍により甚大なる打擊を被り極度の混亂に陷りつゝある浙東方面の敵に與ふる脅威は蓋し甚大なるものがあらう

蔣鼎文麾下に大鐵槌

【開封六日同盟】蔣鼎文麾下の第卅八軍第九十六軍の一部は滎陽東方より黄河を渡河し策動を開始したので我方は六月三日敵匪を急襲の上南方廿數キロの地區にこれを捕捉痛擊を浴びせて大損害を與へ潰走の敵軍を大黄河に追ひ込み僅か十時間餘にして完全に殲滅した、戰果左の通り

敵遺棄死體三九二、捕虜三八五、鹵獲品追擊砲七、輕機一五、自動小銃五、その他銃器彈藥多數

冀中共匪掃蕩戰果

【天津六日同盟】勇躍果敢なるわが北支部隊の冀中掃蕩戰をつゞける冀中小川部隊が五月中に收めた戰果左の通り

敵遺棄死體二千五百、鹵獲品輕機二十、小銃四百、その他多數

婦人良藥 中將湯
こんな症狀に 副作用なくしてトテモ効く
のぼせ頭痛のする人・神經衰弱ヒステリー
腰や足の冷え込む人・肩こりやシビレる人
月經不順下腹痛む人・つかれ、血の道の人
息切れ目まひする人・産前産後の衰弱故障
子宮病やこしけの人・及び更年期の婦人
津村順天堂

東亞文化叢書新刊・重版
支那風物志 第一篇 風景 後藤朝太郎著 二圓五十錢 送廿錢
山嶽、大湖、長江、砂漠等々あらゆる風物を以てする支那全土の特殊なる風景を一々に紹介說述す。一家居ながらにして支那の隈々に遊舐するの思ひあり。（寫眞卅二葉入）
水滸傳と支那民族 井坂錦江著 二圓三十錢 送廿錢
支那大衆文學の代表作「水滸傳」を通じて支那民族の政治、思想、風俗、習慣、性情等を解剖して支那民族の眞相を闡明する好資料。
西太后繪卷 德齡女士著 實藤敎授譯 上、奉天の卷 ¥一、八〇 送廿 下、北京の卷 ¥一、五〇 送廿
康熙大帝 西本白川著 二圓五十錢 送廿錢
近代日支文化論 早大教授 實藤惠秀著 一圓八十錢 送廿錢
支那文化史大系
支那民族史 支那政治思想史 支那經濟史 支那商業史 支那水利史 支那鹽政史 支那工業史 支那交通史 支那貨幣史 支那倫理史 支那婚姻史 支那生活史
分賣自由
文化交流研究 後藤朝太郎著
東京芝公園 大東出版社

平竹傳三著 ソ聯の眞相 B6判上製本 定價一圓八〇錢 送料一五錢
大東亞戰爭下益々大なる謎を提出してゐるソ聯の眞相を知ることは喫緊の急務である。本書はソ聯をあらゆる角度より、軍事、經濟、外交、政治等を檢討して平易に述べ、獨ソ戰、大東亞戰爭とソ聯との關聯に深い洞察を加へて、ソ聯の全貌を示す。
モトラム著 美根安藏譯 東亞侵略隊 B6判上製本 定價二圓 送料一五錢
英國の東亞侵略の先驅者であり、擬制地帶もあつた東印度會社の設立と進出を、幾多の權威ある記錄によつて述べ、英國の浅ましくも残虐なる非人道的海賊的植民政策を白日下に曝し、英印關係の根底を衝く。
アイシエルバウム著 伊藤保譯 ドイツ空軍 B6判上製本 定價二圓五〇錢 送料一五錢
モーラ 木原鴻夫譯 國家總力戰の戰略 A5判 送料一五錢
木原鴻夫著 獨逸戰陣訓 B6判 獨逸軍人の面目は躍如として本書に顯示さる。
鱒書房

多數の寫眞入で興味深く說く青少年向科學圖譜
航空の驚異 陸軍航空技師 中正夫著 菊判箱入 價二・三〇 〒・一五
躍進する航空界の現狀を列國の情勢と學理の兩面より百數十の圖解入で興味深く說く！
天體と宇宙 理學博士 山本一清著 菊判箱入 價二・九〇 〒・一五
無限窮りなき宇宙の神秘を探求し、その起原、構造、本體等に亘つて平易に說く！
東京市日本橋區通三ノ六 振替東京一三五二番 偕成社

ジョージ・リンチ著 清見陸郎譯 殲滅洋鬼子 ―義和團變亂記― 價一・三〇 〒・一〇
天皇信仰の主唱者 大國隆正 大月隆仗著 價一・五〇 〒・一〇
產業經濟社

南方石油資源と滿鐵の人造石油

【新京特電】大東亞戰爭勃發前の南方石油類年產は蘭印約八百萬噸、英領ボルネオ約百萬噸、ビルマ約百萬噸合計一千萬噸といはれこれらの中蘭印の出油は油層が比較的淺く、處女油田もあり然かも深部油田の未開の部分多く歴史的に見て產油が年々增加してゐることなど等から考へ、今後增產の可能性が多分に包藏されてゐる、またビルマ、英領ボルネオが共に從來出油制限をして來たことを考へるとき南方石油資源の將來の增產は多分に可能性を有し、我國が英米に代つてこれらの油田の本格的復舊開發に當る時は數年にして從來の產油量を一倍增加し得られるものと思はれる

この南方の石油原油の性質の詳細は全く不明であるが

大體 に揮發油分は約二〇%中航空機用に使用し得るもの約一五%重油分四〇%といはれ南洋產全產油を一千萬噸とすれば揮發油は二百萬噸、うち航空機用四十五萬噸、重油四百萬噸といふことになる

以上のやうな南方石油資源が我國の蘭印英領ボルネオ、ビルマの戡定と共に逐次復舊開發され近き將來或は原油の儘或は現地で成品となつて日滿支に漸次輸入されてくるであらうが、これによつて滿鐵人造石油卽ち撫順の油母頁岩よりの製油事業や撫順炭の直接液化事業や、撫順炭の自動車代用燃料としてのコーライト工業に如何なる影響を及ぼすであらうか、南方石油資源の復舊開發の速度及びその性質の

不明 なる今日、正確な判斷は不能であるが極めて概略的に次の如く考へられる

撫順の製油事業は周知の如く炭田直上に賦存する油母頁岩を乾溜して採油するもので重質油を目的とし原油の性質はパラフィン系である、從來はディーゼル油及バーナー油の製造を主とし副產物として一部揮發油の製造によつて自動車揮發油の製造に當つてゐる、ディーゼル油及バーナー油の一部は我國の艦船用特殊燃料として使用され、一部は揮發油と共に滿洲國內の消費に當てられ殘餘の大半は我國へ輸出されて滿洲における唯一の重質液體燃料工業として支那事變直後より大增產計畫が樹立され着々と增產計畫が

實行 されてゐる、また撫順の石炭液化工業は海軍及び滿鐵の合同研究により撫順炭の優秀性を活かして完成された滿洲唯一の經濟油製造工業であつてその成品は航空機用優良揮發油であり、天然石油原油よりの航空機用揮發油より其の性狀は數段優秀なものを產し、これまた大東亞戰爭勃發前より增產が計畫されてゐるのである、最後に自動車用代燃料としてのコーライトは大東亞戰爭直前よりの滿洲國民需自動車揮發油統制强化による對策として撫順炭の優良性を活用し、自動車代用燃料として製造に着手したもので相當量の生產設備が完成されつゝある

以上の滿鐵人造石油關係事業の計畫は南方天然石油とは無關係であつた、卽ち日米關係惡化より見て

日滿 支の石油 は其の主要部分を人造石油に依存する以外はなかつたのであるこれが人造石油の强行策となつて國策會社滿鐵の人造石油關係事業の急速擴大計畫となつたのである、然るに南方の石油資源が入手し然もこれらの增產が可能であるといふ見透しがついて來た今日その天然石油を頭に置いて人造石油を再考して見る必要があると思はれる、大東亞共榮圈の石油類の需要量と南方天然石油の供給量を時間的に考へて見ると、一方で大東亞戰爭を繼續し、他方で大東亞經濟圈を確立するために要する石油類がはたして米英より潤澤に供給をうけてゐた昔日の如き豐富さを以て民間にまで行きわたるといふ事は早急には考へられない、又大東亞共榮圈の高度國防體制の確立のためには燃料の如き

重要 國防產業の地域的分散は不可缺な條件がある、これらのことを考へるとき滿鐵の人造石油工業は滿洲內石油類供給基地として依然として增產計畫の完成は重大な意義を有するものである

一方質的な問題から見れば撫順油母頁岩工業によるパラフィン系の油がディーゼル內燃料として天然石油に比して極めて優良特殊な性狀を有し、そのうへ高級潤滑油原料として、又貴重な特性を有することを考へるとき南方天然石油の質的補給部門とし、又新な使命を達することとなり石炭の揮發油が特に天然石油より優良な航空機用揮發油を產し、なほかつ天然石油の加工技術への貢獻を考へるときこれまた依然と不可缺の重工業たることは明瞭である、なほコーライト工業は有機化學工業原料として何時にてもこれが他に切換へ得るので

南方 石油の如何により大した關係は起らないであらう、然らば滿鐵の人造石油事業は南方石油によつて少しも影響を受けないかといふとさうはゆかない、限られた資材を以て大東亞建設を行ふために天然石油の增產と人造石油の增產との緊急性が考慮せらるべきで、これによつて滿鐵の人造石油の增產目標達成への時間的變化が考へられ、また南方天然石油の性狀によつてはその成品目標の一部變更が考へられる

然し結局南方石油資源の滿鐵人造石油事業に及ぼす影響は計畫量に及ぼすところ少く計畫完成速度と成品に關する問題に限定され、南方石油の調査の進展と共に漸次表面化するに至るであらう

"漁界"增產へ拍車 重油の增配決る 本月分各道へけふ通牒

總督府殖產局では水產資源の確保が時局下益々重要視されるのに鑑みて漁業用重油の特別配給を行ふことになり、六月の基準割當量を六日關係道へ通牒した、この重油增配は南方より石油輸入が好望視されるに至つたもので時局增產のために必要量だけの重油を重點配給し漁業界の活潑なる增產運動促進の一助たらしめるもので當局では水產界の獻身的努力による增產に多大の期待をかけてゐる

金融團設立委員會八日

金融團統制令にもとづく施行規則は去る一日公布され朝鮮金融團はこゝに法的に改組されて現下の經濟情勢に卽應することになつたが總督府では來る八日松原鮮銀總裁以下地銀、內地支店銀行その他株式會社代表者を設立委員に任命卽日設立委員會を總督府會議室に開催の創立總會ならびに發會式の諸般の準備を進めることになつた、なほ同總會には內地側からは大藏省福田特別銀行課長、新木日銀理事、滿洲國からは岡田滿洲興銀總裁、[illegible]らをはじめ斯界の權威者多數出席することになつてゐる

興銀理事 小宮氏に決定

【東京電話】興銀では五日午前十時より臨時株主總會を開催、理事上山英之氏の台銀頭取轉出に伴ふ後任理事ならびに參與理事島居省藏氏辭任補缺選擧の件を附議した結果、理事候補者には前橫濱興銀小宮陽および西脇濟三郎の兩氏參與理事候補には日銀理事新木榮吉および松本重威兩氏がそれぞれ當選したが、小宮および新木兩氏は同日大藏省より正式任命がある

噸當り五分の四迄融資 營團の造船融資率決る

【東京電話】政府提出の計畫造船法案が議會を通過して今後產業設備營團の造船對策は如何なる方針をとるか各方面より注目されてゐるが、船舶建造に際してはまづ造船會社に對して優先的に資材の配給が行はれ萬全を期することは勿論であるが、建造後設備營團より造船會社へ讓渡する場合の融資率に關しては目下愼重研究を重ねてゐるが今回はトン當り實費の五分の四までを融資し船會社は五分の一を調達すれば自他の保有船とする方針である

野村、攝津兩銀行合併

【大阪電話】野村銀行では攝津銀行(資本金百卅萬圓うち四十四萬圓拂込濟)を合併することとなり來る十九日臨時株主總會に附議する、なほ攝津銀行は預金額八百九十六萬四千圓、貸出額三百三十八萬八千圓である

濱取委員長 杉山氏選任

【橫濱電話】橫濱取引所では五日午後一時から商議員の初顏合せを行ひ、正副委員長を互選の結果、委員長には杉山龜二郎氏副委員長には小島周二郎氏がそれぞれ選任された

洋灰弱小會社整理統合か 存置は五社程度

【東京電話】企業整備令の公布にともなつて業界の整理統合は各方面で自發的に實施されてゐるが特に洋灰界においては昨今積極的態度がとられつゝある、現在洋灰會社は全國で二十三社におよんでゐる、これを五、六社程度に整理されるものゝごとく見られてゐる、すなはち全國二十三社のうち、淺野、磐城、小野田、東洋などこの經濟小會社の積極的吸收に乘出すものと見られてをり、他は合併合同をはかるものと豫想されてゐる

簡略化に重點 現行爲替管理法案改正 來議會に提出か

【東京電話】賀屋藏相は、さきに臨時議會において共榮圈內金融方策につき諸地域の資金需給、各地域間の資金交流ならびに決濟は綜合的に日本圓により東京において行ふものであるとの基本方針を明かにしたが、これが具體化につき關係當局間において愼重檢討中のところ大東亞金融基本政策に沿ふためにも現行爲替管理法の全面的改正を來議會に提出することになり原案の作成に着手することになつた、なほ右改正法案作成にあたつては現行爲替管理法が手續き上非常に複雜であるため民間側の要望を入れこれが簡略化に重點を置くことになる模樣である

時局認識ハ徹底シ 債券ノ消化カラ 御慶事其他御進物ニハ先ヅ債券ヲ
㋐秋田証券債券部 京城府明治町二丁目二二 電話本局②代表五一五五番 振替京城四三三三番
體裁優美ハ包裝箱ヲ用意シテ有リマス 市內ハ御電話次第卽時御屆致シマス

株式(六日)

朝取短期(前場)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝新	一三二・五	一三二・〇	一三二・五	一三一・七
大新	—	—	七五・七	七五・七
東新	一三八・四	一三七・五	一三八・五	一三七・五
鐘紡	—	—	一三五・五	一三五・五
同新	九九・〇	九八・四	九九・〇	九八・四
滿業	—	—	六九・五	六九・五
同新	—	—	—	—
岩村	—	—	四〇・五	四〇・五
マグネ	—	—	四七・〇	四七・〇
朝石新	—	—	三五・三	三五・三
弘中	—	—	四八・〇	四七・五

高周 六四・五 六三・八 大引 二・三〇分

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
朝新	一三二・〇〇	八	四八〇
東新	一三九・〇〇	四九	一七六〇
鐘紡	一三四・〇〇	四六	一四〇〇
同新	九九・〇〇	三五	一三八〇
大新	七四・〇〇	—	—
高周	六四・五〇	一四	六九〇
滿業	六八・〇〇	一七	六〇〇
マグネ	四七・〇〇	三三	六〇〇
弘中	四八・〇〇	一一	三四〇
小林	六六・五〇	一四	一六〇

短期 一三六、六二〇枚 累計一二三四、一七〇枚

大株長期(前場)

銘柄	寄付	大引
東新	一三九・四〇	一三九・〇〇
鐘紡	—	—
同新	一〇〇・八〇	一〇〇・〇〇
大株	七六・九〇	七六・七〇
大新	七六・五〇	七六・三〇
滿業	—	—
郵船	—	一二一・四〇
同新	九六・七〇	九六・九〇

大株短期(前場)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新	七五・七	七五・三	七五・九	七五・三
鐘新	九九・一	九八・二	九九・一	九八・一
鐘紡	一三四・六	一三三・五	一三四・六	一三三・五
洋紡	一六三・四	一六二・六	一六三・四	一六二・六
日新新	六四・三	六三・五	六四・三	六三・五
東新	一三八・〇	一三七・六	一三八・五	一三七・五
帝人	一〇〇・〇	九九・七	一〇〇・三	九九・七
郵船	一一〇・〇	一〇九・五	一一〇・三	一〇九・二
商船	九九・六	九九・三	九九・八	九九・二
日立	—	—	—	—
日石	八〇・〇	八一・〇	八一・八	八〇・〇
日魯	七五・六	七五・五	七五・六	七五・五

大引 二・三〇分

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	三三	三六	二〇八・〇七〇
鐘新	三〇	三九	六七・六九〇

東株長期(前場引)

銘柄		銘柄	
高周波	六二・三〇	鐘新	一〇〇・四〇
東新	一四〇・〇〇	鐘紡	一三六・七〇
三菱工	八五・一〇	倉絹	六四・一〇

東株短期(第一部)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新	一三八・二	一三七・五	一三八・四	一三七・五
郵船	一〇九・九	一〇九・六	一一〇・二	一〇九・六
同新	九六・七	九六・四	九六・六	九六・一
鐘紡	一三四・五	一三四・四	一三四・八	一三四・〇
同新	九八・六	九八・三	九九・〇	九八・三
帝新	九〇・二	九〇・〇	九〇・六	九〇・〇
大新	七五・六	七五・三	七五・八	七五・〇
鋼管	七三・四	七三・一	七三・五	七二・九
日石	八一・七	八一・九	八二・二	八一・五

(第二部)

銘柄	中	引
滿鐵	七一・〇	七一・四
三重	八〇・〇	八〇・九
洋レ新	三一・〇	三一・七
日立	七六・四	七六・四
小倉	六三・九	六三・〇
日魯	七五・四	七五・四
水產新	六〇・三	六〇・三
塩水	六四・一	六四・〇
日鑛	九九・三	九九・一
滿業	六八・三	六八・二

大引 二・三〇分

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	三九	四四	一八〇・三三〇
鐘新	四一	四〇	六八・三〇〇

商品(六日)

▲橫濱生糸 前場六限 一節寄 一五〇 二節引 一五三
七限 一五一 一五四
八限 一五二 一五五
九限 一五三 一五六
十限 一五五 一五七
▲神戶生糸 前場六限 一節寄 一五九 二節引 一五九
七限 一五二 一五五
八限 一五三 一五五
九限 一五五 一五六
十限 一五五 一五六

鮮銀限尻(五日) 發行高 六二〇、九七〇、六六四・六〇

昭和電工株式推奨 …愈々增資接近…
南方ボーキサイトの開發に依つて當社業績は大活況を約束されるに至つた。去る五月一日新株最終拂込を徴收したが、今後のアルミ事業の擴大からせば、次の增資は相當接近して居る。最近經營が著しく堅實となつたから、增資を合せ考慮すると今後の株價に對する期待は大きい。
時價 舊株 七二圓八〇 新株 七二圓
藤本ビルブローカー證券會社京城支店 京城府黃金町二丁目 電本2 一一九六

東株四銘柄證據金引上げ

【東京電話】東株取引所では最近とくに、急激な値動きをみせてゐる東京麻米紡ほか四銘柄に對し左の如く委託證據金の引上げを行ふこととなり來る八日より實施する

麻米紡廿四円(八円上げ)
三菱重工廿円(六円上げ)
東亞海運廿円(四円上げ)
同新十六円(四円上げ)
滿洲興業廿四円(十円上げ)

=實物= 區々

部分的にはなほ出遲れ株が買狙はれてゐる一方、一巡買ついた銘柄は整理商內が進められて高低區々であつた、尙人氣は押せば買はんとする氣配が強く、假令押しがあるとしても綾押し以上には出まいとされてゐた、主なる出來値左の如し

▲漢江水電一八、六一五▲朝鮮水力六四、三▲高周波五四、四一三▲朝鮮理研三一、二一三▲親和木材新一六、五▲岩村鑛業四〇、五▲國產自動車一七、五▲朝鮮石油七四、三一七一六▲同新三四、六一六▲鍋パルプ二七、六一五▲日本石油新三九、五一九、〇一二九、〇▲日本毛織新七一、〇▲昭和電工新七二、〇▲日曹新一〇、八五

けふの市況 株式 高値警戒に伸惱む

前場 材料としては人氣を引立てるに好個のものが注入されてゐるが、値頃關係から高値は警戒されて新東百三十八円四十錢から三十錢安に寄付きあと七円臺に下押し、新鐘九十九円臺から八円八十錢、高周波五十四円五十錢から四円十三錢、朝新卅二円五十錢を高値に一円臺に引弛んで總じて伸惱み商狀を呈した

照明彈

市場人氣は强氣半分、弱氣半分に構成され、氣迷ひ濃厚である▲强氣では所詮は上のものとみて買つてはみるが、わけの分らぬ銘柄がぼかく高くなるのみで肝腎の一流株は動かないので大概愛想をつかしてしまうし▲また弱氣は賣つてはみるがなかく下げないといふ始末で腰が据らない▲その間經濟機構が變つてゐる今日相場があるわけはないと穿つた見方をする向きもあつて强弱とも確固たる方針はもつてゐない▲だが目先の動きはどうあらうと環境情勢は强氣に味方してゐる▲とくにマニラとバタアン半島の要塞に六萬の部下を置去りにして濠洲に逃れ、悠々西南太平洋反樞軸聯合軍の最高司令官の要職に祭り上げられてゐる比島敗殘の將マッカーサーはまたく馬脚を現はし▲反樞軸陣營の不安動搖は察するに餘りがある▲かゝる情勢の下では目先の動きがどうあらうと下る氣遣ひはない

三國志 【821】

吉川英治(作) 矢野橋村(畫)

(赤壁の卷)

日輪(十)

すでに南征の大軍は、水陸から續々と呉へ下つてゐる。途中、曹操へ、都から知らせがあつた。

『荀彧が毒を服みましたが』

『……自害したか』

曹操は瞼をとぢた。ほろ苦い眉をひそめて、暫く默つてゐたが、やがて、

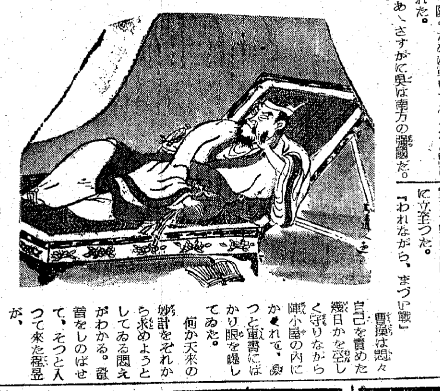
『荀彧は、ちやうど五十歳だつた。不愍なことをした。敬侯と諡してやれ』

それきり何もいはなかつた。多少、悔ゆる色が無いでもない。日をかさねて、行軍は安徽省に入り濡須の堤を前にして、二百餘里に亘る陣を布いた。

『まづ、敵の大勢を見よう』

曹操は、山へ登つた。そしてはるかに、呉の陣を見わたすと、長江の支流は羊腸のやうに曠野を縫い、その一つの大きな江には數百艘の兵船が盤まれる。敵はその邊りを中樞として水陸に充滿してゐた。船櫓の鳴るところ旗ひらめき、劍槍の耀くところ十萬の聲盛ひ、草木も擧つて、國を防ぐために戰ひでゐるかと思はれた。

『あゝさすがに呉は南方の强國だ。』



『この士氣では油斷はできぬ。汝等も努めてふたゝび赤壁の不覺をくりかへすなよ』

左右の大將を戒めながら彼が山を降りかけた時である。轟然、どこかで一發の石砲がとゞろいた。その砲聲からして、すでに北國にはない强力な硝藥の威力を示してゐる。

『すは』

と、驚きたつ間もなく。山の麓近くの江から忽然喊聲が起つた。いつのまにか附近の蘆荻の蔭から無數の小舟があらはれ、呉の精鋭が蝗のやうに堤をこえて突擊して來る。正に魏の中軍へいきなり楔を打ちこんで來たかたちだ。

『退くな。寄敵の敵は少數ぞ』

ときまつてゐる曹操は、山を降りると、敢然陣頭に出て亂れ立つ味方をとゝのへた。

すると、彼方の堤の上に、青羅の傘蓋を翳し、星の如き旗幟に守られてゐた呉侯孫權が曹操を認めると、馬をとばして駈けて來た。

『赤壁の亡將、まだ生命をぬすんでゐたか』

その聲に、曹操は振向いた。碧眼、紫髯、脚長く、胴短く、しかも南人特有な精悍の氣滿々たる孫權。槍をふるつて、石礫の如く突いて來た。

『何者だツ』

わざと曹操は大喝した。自分よりはるかに若い孫權と、劍槍を以て闘ふ氣はない。威だけを示して逃げようとした。

『逃ぐる勿れ。魏賊』

と、その氣を察して、孫權の左右から、韓當、周泰のふたりが分れて、曹操のうしろへ迫つた。

危地に陷ちたかと曹操の身が困難に見えたとき、彼の味方も亦、鼓を鳴らして、孫權のうしろを突き崩し、亂軍の相を呈しかけた機に、魏の許褚は、刀を舞はして周泰、韓當を退け、辛くも曹操を救ひ出して、中軍へ歸つた。

この晩、いちど退いたかとみえた呉軍が夜半に又、四面の野や小屋に火を放つて、夜襲して來た。

遠征の疲勞にあつた魏の兵は、不覺にも不意をくつて、呉の勢に駈破られ、夥しい死者をすてゝ、總軍五十里ほど陣を退くのやむなきに立至つた。

『われながら、まづい戰』

曹操は悶々自己を責めた幾日かを空しく守りながら陣小屋の內にかくれて、つと軍書にばかり眼を曝してゐた。何か天來の妙計をそれから求めようとしてゐる風がわかる。音をしのばせて、そつと入つて來た程昱が、

『丞相、おつかれではありませぬか』

と、聲ひくく慰めた。

『……お、程昱か。呉の戰陣に對して打つ手がない。初手の戰ひも遲延です。如かず、一應引揚げて、ふたゝび御出征を圖られてはどうですか』

『……』

その夜、曹操は、ふしぎな夢を見た。爛々たる日輪が雲を捲いて、空中から大江の波間に落ちたとみて眼がさめたのである。

新刊紹介

▲娘たちの家「伊藤六不著」 著者は長年世に不良少女と云はれる不幸な少女の教化指導に身を以て當つて來た人でその豐かな體驗と彼女等に對する深い愛情よりなる少女の兒に對する重大なる記錄は一般父兄に對する重大なる警告でもある(一円六十錢、東京麴町・內幸町一ノ二四、興亞日本社)

藥用クラブ齒磨 藥効で細菌をも淨化する 醫藥部外品 粉・煉・半煉 大阪・東京 株式會社中山太陽堂

クローバー 高級口紅 ホホ紅

朝鮮殖產銀行

參茸トニク 卓拔な効果を發揮する精力强進劑 製造發賣元 慈善堂製藥株式會社 京城鍾路2メ

肺病全治 必ず來診せられよ 萬和堂藥局 京城府忠信町一二一

短期 現株 ㋒ 內海清藏商店 京城明治町

野崎肛門科 入院隨意 京城府岡崎町七(電龍九九三)

講演と座談會
小川鄉太郎閣下を圍む 前農商工兩大臣 衆議院議員法學博士
當日は御招待狀御持參の方に限り是非定刻に御參會賜りますやう御案內申上げます
場所 北米倉町 銀行集會所
日時 六月七日午後三時卅分定刻開會(午後五時半より晩餐會)
主催 社團法人朝鮮工業協會 中外商業新報京城支局 日本工業新聞朝鮮總局

源 山本源作商店 朝取一般取引員 有價證券現物賣買 京城府明治町一丁目 電話代表②五一九一番 滿洲山源證券株式會社 奉天加茂町八號

物 株 算 清 三田原株式店
▲御所有株の登錄を遊ばせ! 御手持株をお知せ下されば其の株に就て變つた事のあつた場合その都度御速報申上げます。
▲端數株の賣買 十株に滿ざる株 端株は十株單位になさるか、御賣りなるか何れかになさいませ、何にかに御便利です。
京城黃金町二ノ一九九 電話本局代表五一七七

株式會社 東亞證券 短期現物 朝取一般取引員 京城黃金町二・電話代表本局五一六一

神經痛 ロイマチス劑 アトカルミン錠 1瓦10 3円40 6円60 其他 日本藥品洋行 代理店 田邊元三郎商店

腎臟疾患 危險なる尿毒症、高血壓、蛋白尿に推賞せらる アルワヂン
スルフアミン劑常用者の屢々訴へる蛋白尿に對し醫界に於て本劑の併用は最も合理的なりとの定評を受く
甘味なる服用容易の液劑 價格 一〇〇瓦入 一円二五錢 詳細なる說明書郵呈す
大阪市東區道修町四 株式會社日本藥品洋行 東京代理店 東京市日本橋區本町二 株式會社田邊元三郎商店

糖尿病 ビタミンC內服劑 チアベトン 疲勞感、頭重、精力減退の恢復著明(文獻呈)
血糖、尿糖の下降作用は勿論、自覺諸症狀の消失速かなり。本劑は又天然ビタミンCとして結核其他の疾患にも廣く應用せらる。
發賣元 大阪道修町 株式會社日本藥品洋行 代理店 東京本町 株式會社田邊元三郎商店

御知らせ
毎々御引立に預り有難く御禮申上げます 就ては室內淸掃及修繕のため六月六日より向ふ十日間休ませて頂きますから不惡御諒承願ひます
京城府旭町一 星ヶ丘 貝沼梅子

菊一文字 軍刀 謹製 刀剣手入具一揃 一二〇 吉刀特別出物 在庫豐富 本家 菊一文字 京都市三條河原町西 電本七五三五一〇一 振替京都五六七

朝鮮水力電氣株式會社 株式名義書換停止期間變更公告 [illegible]

辰己商事株式會社 貸借對照表 (昭和十七年三月三十一日現在)

26,639.69	
75,897.30	
49,005.00	
9,752.19	
2,816.97	
628.98	
5,074.40	
2,815.53	
103,638.84	
95,166.24	
400,359.61	
771,794.75	
180,000.00	
45,000.00	
47,130.82	
50,000.00	
4,200.30	
397,898.04	
7,920.27	
808.35	
38,836.97	
771,794.75	

頭の疲れにネオセドリン 植村製品

工業用ニ家庭ノ洗濯用ニ シオノオイル 洗滌液 切削油 燒入油 形拔油 性能日本一 生產高日本一 價格低廉 陸海空軍御用 商工省認定品 國策ト經濟 (販路無制限 販賣容易)
(有力ナル地方代理店募集) シオノオイル朝鮮總配給所 明光社 京城府旭町一 五五 電話(3)3653番